



塩尻市学校施設長寿命化計画



令和2年12月
(令和6年12月一部修正)

塩尻市教育委員会
塩尻市辰野町中学校組合

目次

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	
1) 背景	1
2) 目的	2
3) 対象施設	3
(2) 塩尻市の目指す教育	4
(3) 学校施設の実態	
1) 学校施設の運営状況・活用状況等の実態	5
2) 学校施設の老朽化状況の実態	7
3) 今後の維持・更新コスト（従来型）	25
(4) 学校施設整備の基本的な方針等	
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針	26
2) 塩尻市の長寿命化計画の基本方針	27
3) 長寿命化改良工事の整備内容	31
4) 直近5年の整備計画	32
5) 今後の施設整備方針	33
(5) 塩尻市が取り組む事業紹介	
1) 大規模改修工事	34
2) トイレ改修工事	35
3) 貯水槽耐震化工事	36
4) 照明LED化工事	37
5) 空調設置工事	38
6) 施設の複合化	39
7) 学校プールについて	40
8) 施設の付帯設備について	42

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

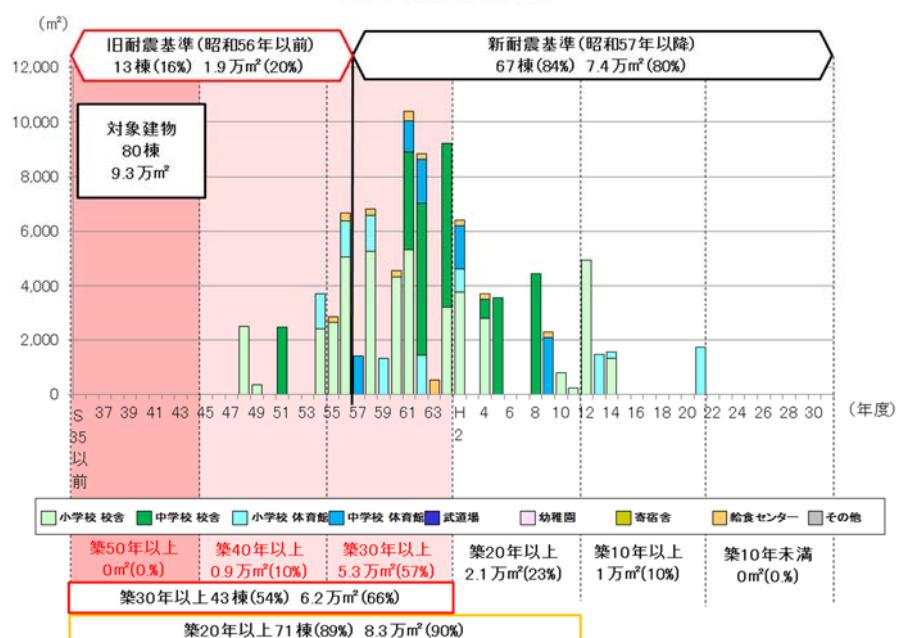
1) 背景

塩尻市が保有する学校施設は、昭和50年代後半から平成初期にかけて一斉に整備された建物が多く、総延べ床面積は約9.3万平方メートルで、平均築年数は約30年、建築後30年以上経過した学校施設が全体の約66%（約6.2万平方メートル43棟）を占めています。毎年多額の費用を費やし維持管理・修繕工事を実施していますが、雨漏り対策、危険防止対策および不足施設充実等の整備など、緊急対策工事・事後対策工事に集中して、児童、生徒の学習環境整備の工事までは対応ができていない現状で、建築後40年以上経過する学校もあり、老朽化の進捗が深刻な状況となってきています。

今後、小中学校施設を建築後50年で継続的に建て替え事業を実施した場合をシミュレーションすると、11～26年後に年間1校程度建て替え事業期となり、工事費もピークを迎える、厳しい財政負担が予想されます。全国的にも学校施設の老朽化対策は大きな課題となっており、国でもその対策を検討しています。文部科学省では学校施設のあり方に関する調査研究協力者会議を立ち上げ、平成25年（2013年）3月に「学校施設の老朽化対策について～学校施設における長寿命化の推進～」の基本の方針が示されました。その後、平成25年（2013年）11月に「インフラ長寿命化計画」が策定され、政府全体として、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方向性が打ち出されました。

塩尻市においても、この計画に基づき、公共施設やインフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組の方向性を明らかにする計画として、(1)安全・安心の確保、(2)長寿命化の推進、(3)施設総量の縮減を基本方針とした計画であります「公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成27年（2015年）11月に策定しています。

築年別整備状況



2) 目的

本計画では、今後の建替え事業期を迎えるにあたり、財政負担の軽減を目的として、①長期にわたる計画的な改修による建物寿命の延命、②余裕教室の活用や施設の複合化を計画します。

① 長期にわたる計画的な改修

鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数は一般的に 50 年程度といわれていますが、長寿命化改修を行うことで建物寿命を延命することができます。

長寿命化改修では、経年劣化等の物理的な建物の機能回復を行うことは勿論のこと、多様な学習形態への対応や省エネルギー化といった社会的要求に応える工事を行うことで機能向上を図ります。

② 余裕教室の活用や施設の複合化

学級数の減少により生じた余裕教室の活用や他施設との複合化により、建物の維持管理費を縮減するとともに地域コミュニティや防災拠点として機能強化を行います。

○長寿命化計画の位置付け

インフラ長寿命化基本計画(H25.11.29)

○策定主体:国

対象施設:全てのインフラ



基本計画に基づき策定

塩尻市公共施設等総合管理計画(H27.11)

○策定主体:塩尻市

○対象施設:安全性等を鑑み、塩尻市が設定



行動計画に基づき策定

個別施設毎の管理計画

公 廣 高 保 学 校 産 ス 博 図 文 集
當 舍 齡 育 校 業 ポ 物 書 化 会
住 福 園 施 動 館 館 施 施 設
宅 祉 園 施 設 ツ 施 設

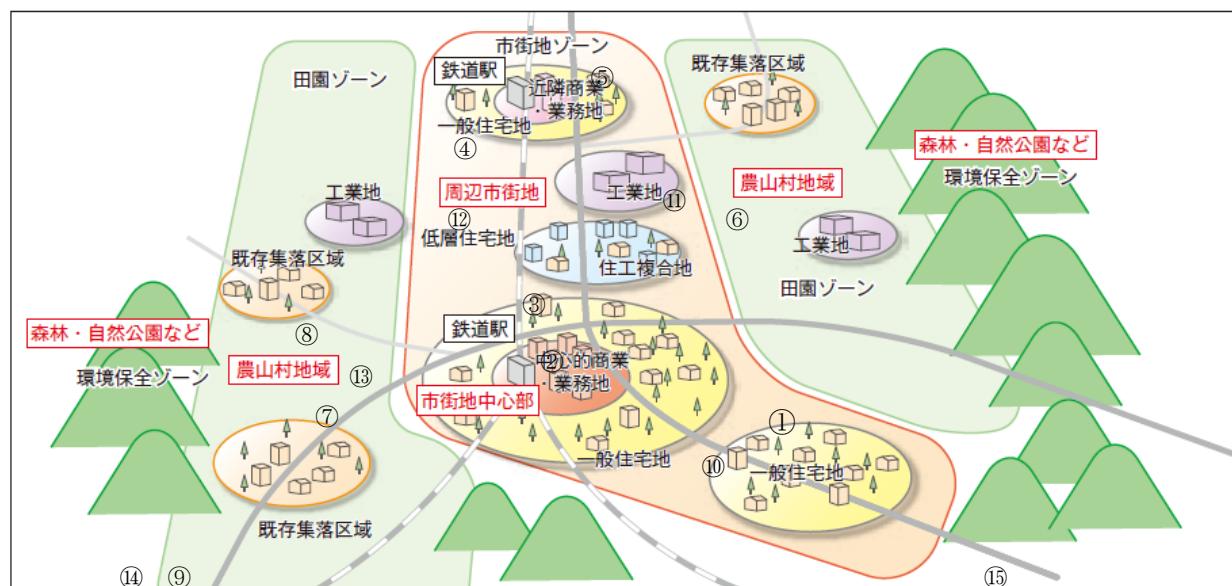
塩尻市学校施設長寿命化計画

計画期間：令和 3 年から令和 42 年
なお、計画期間の範囲内であっても、社会情勢の変化、地域の人口構造や市民ニーズ等の変化、施設の状態に関する点検・調査結果、事業の進捗状況等に応じ、隨時見直すものとします。

3) 対象施設

塩尻市内の小中学校は以下になります。

	学校名	代表建築年	所在地	児童/生徒数(人)
小学校	①塩尻東小学校	昭和59年(1984年)	塩尻市大字塩尻町427	339
	②塩尻西小学校	平成12年(2000年)	塩尻市大門五番町4-55	302
	③桔梗小学校	昭和62年(1987年)	塩尻市大字広丘高出1486-193	676
	④広丘小学校	平成5年(1993年)	塩尻市大字広丘原新田116	673
	⑤吉田小学校	昭和55年(1980年)	塩尻市大字広丘吉田1097-2	526
	⑥片丘小学校	平成3年(1991年)	塩尻市大字片丘5366	169
	⑦宗賀小学校	昭和57年(1982年)	塩尻市大字宗賀2646	212
	⑧洗馬小学校	昭和61年(1986年)	塩尻市大字洗馬2545	230
	⑨木曽檜川小学校	平成2年(1990年)	塩尻市大字木曽平沢1451-138	66
	小学校計			3,193
中学校	⑩塩尻中学校	平成2年(1990年)	塩尻市大字大小屋61	383
	⑪丘中学校	昭和52年(1977年)	塩尻市大字広丘野村1302	529
	⑫広陵中学校	昭和63年(1988年)	塩尻市大字広丘堅石457-1	556
	⑬塩尻西部中学校	平成9年(1997年)	塩尻市大字宗賀1461-2	254
	⑭楡川中学校	昭和63年(1988年)	塩尻市大字奈良井1037-3	35
	中学校計			1,757
組合立中学校	⑮両小野中学校	昭和50年(1975年)	塩尻市大字北小野13389	72



塩尻市都市計画マスタープラン（平成21年）より

(2) 塩尻市の目指す教育

第6次塩尻市総合計画

基本戦略：A 未来共育 次世代とともに学び成長し、ワクワクして暮らす

戦略分野2 学校教育・学びの環境

【長期戦略が描くありたい姿】

子どもたちがワクワクする学びを自ら発見できるとともに、友人や関わる人たちと共に感でき、「塩尻に帰ってきたい」と思う体験ができるまち

【長期成果】

- ・子どもたちが自分の将来に希望が持て、自己肯定感がある
- ・子どもたちが塩尻で育ってよかったですと感じる

【中期成果】

- ・地域文化、英語、先端技術、金融など生活に求められることが体験できる
- ・障がいなど個々の特性や、事情に合った学習の選択肢がある

【初期成果】

- ・心身の成長を支える安全安心な学校環境がある

目指す方向性

実現のために



老朽化や教育環境の変化に対応した長寿命化改良を行うことで、学校施設の快適性と安全性が保たれ、子どもたちの心身の成長を下支えしています。

学校が地域の防災拠点としても機能するよう、防災・減災のための備品・装備や緊急時の体制が、平時からしっかりと整備されます。

実行すること

具体的な取り組み (施設整備対応)

実施事業

具体的な取り組み

- | | | |
|---------------|-----|--|
| ・小中学校施設改善事業 | ・・・ | トイレ改修工事、空調設置工事、照明設備 LED 化工事、貯水槽耐震化工事、その他營繕工事 |
| ・小中学校長寿命化改良事業 | ・・・ | 予防的改修工事、長寿命化改良工事 等 |

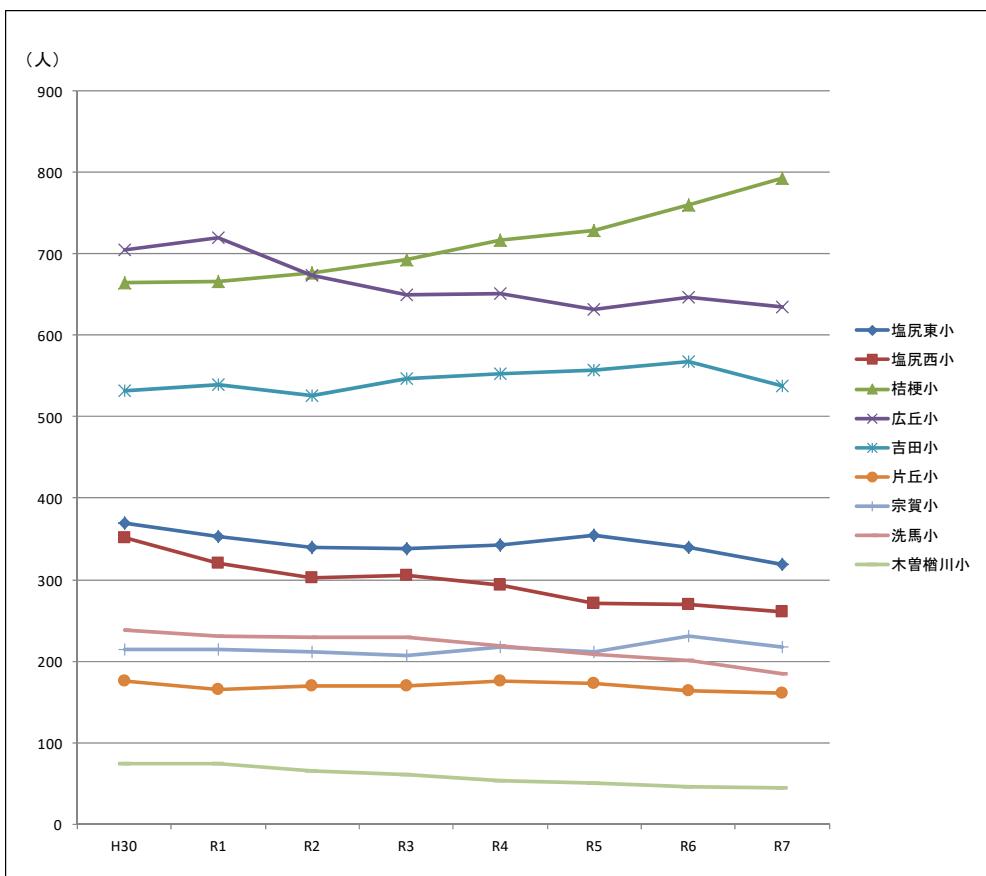
(3) 学校施設の実態

1) 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

児童生徒数の変化

○小学校

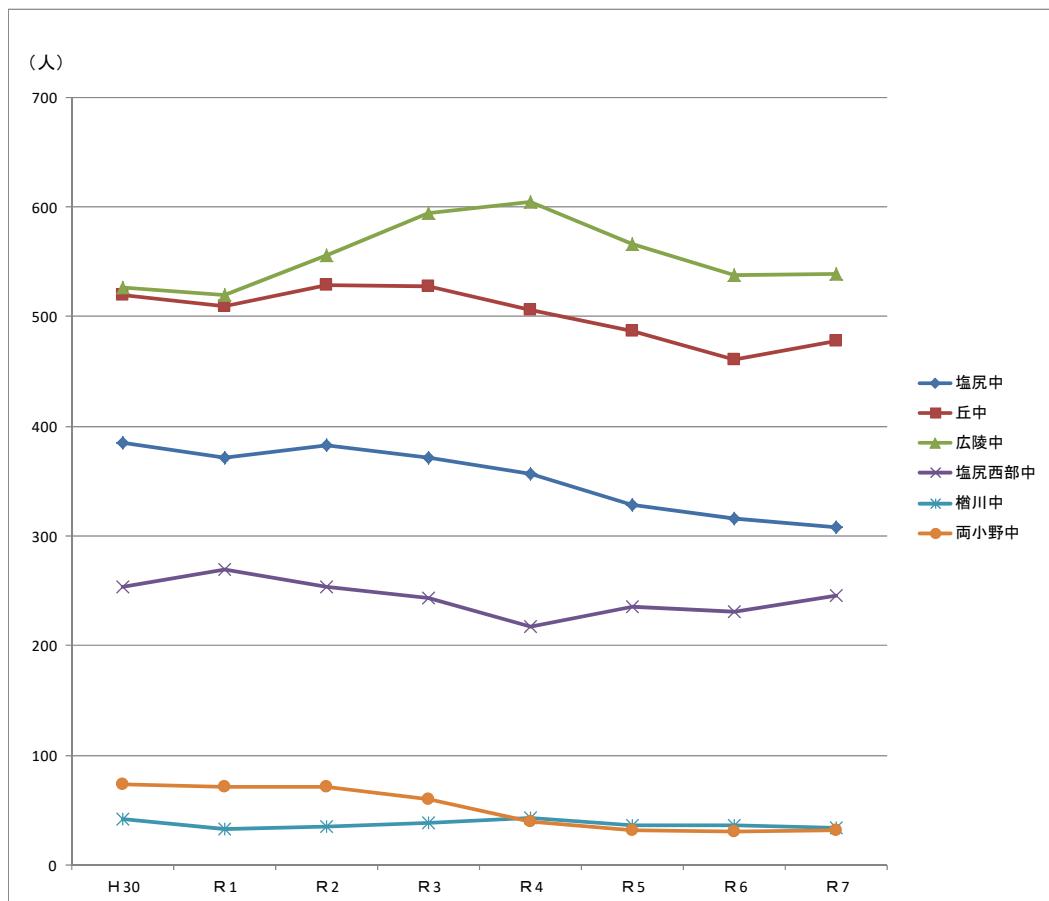
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	生徒数							
塩尻東小	369	353	339	338	343	355	339	319
塩尻西小	351	320	302	306	293	271	269	261
桔梗小	665	666	676	693	716	729	759	793
広丘小	705	720	673	649	651	632	647	634
吉田小	532	539	526	546	552	557	567	537
片丘小	175	165	169	169	175	172	163	160
宗賀小	215	214	212	207	217	211	231	217
洗馬小	238	231	230	230	219	209	201	184
木曽檣川小	75	75	66	61	54	51	46	45
合計	3,325	3,283	3,193	3,199	3,220	3,187	3,222	3,150



※R3 以降は推計

○中学校

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	生徒数							
塩尻中	385	371	383	371	357	328	316	308
丘中	520	509	529	528	506	487	461	478
広陵中	526	520	556	594	605	566	538	539
塩尻西部中	254	270	254	243	217	236	231	246
檜川中	42	33	35	39	43	36	36	34
合計	1,727	1,703	1,757	1,775	1,728	1,653	1,582	1,605
両小野中	74	71	72	60	40	32	31	32



※R3 以降は推計

塩尻市都市計画マスターplan（平成21年）の土地利用の方針に示されるとおり、市街地ゾーンに立地する学校は人口流入により児童・生徒数が多く、特に桔梗小学校は今後も増加傾向にあります。桔梗小学校の児童数増加に対しては校舎増築により対応します。一方、田園ゾーンに立地する学校は、児童・生徒数が少なく、今後も緩やかに減少していく見込みです。児童・生徒数が減少する学校では、余裕教室の活用や施設の複合化による有効利用を行います。

2) 学校施設の老朽化状況の実態

構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

① 構造躯体の健全性

【耐震安全性】

旧耐震基準（昭和 56 年 5 月 31 日までの建物基準）の建物について耐震診断を行い、新耐震基準（昭和 56 年 6 月 1 日以降の基準）を満たさない施設の耐震補強を全棟行いました。

【長寿命化判定】

鉄筋コンクリート造（RC 造）の建物について、コンクリート圧縮強度試験を行い、改築が必要であるか判断を行います。強度 $13.5/\text{mm}^2$ 以下の建物については、目視による劣化状況の判断にもよりますが、改修による長期利用が見込めず改築が必要と判断されます。

なお現地点において、圧縮強度試験を実施しているのは旧耐震基準の建物のみであり、新耐震基準の建物については建物改修年の 2 年前に試験を行って今後の利用を判断するものとします。

② 構造躯体以外の健全性

建築士による現地調査を実施しました。

調査では屋根・屋上、外壁については目視状況により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は部位の全面的な改修年からの経過年数を基本に A、B、C、D の 4 段階で評価しました。

屋根・屋上、外壁について、大規模改修（屋根防水、内外装改修）を実施した建物は概ね良好な状況にありますが、実施していない広丘小学校、桔梗小学校について屋根葺材に錆や損傷が視られるため C 判定となっています。これらは今後経過観察し、構造躯体に大きな影響を与えないように修繕を行います。

広丘小学校の普通教室棟は、建築後 46 年を経過していますが、設備の更新を行っていないため、C 判定となっており、水道、電気、ガス配管等設備の全面的な改修が必要な状況です。

① 劣化状況の評価基準【屋根・屋上、外壁】

良好	評価	基準
	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

② 経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

良好	評価	基準
	A	20 年未満
	B	20~40 年
	C	40 年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

建物番号	施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価					大規模改修年度				
							西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)		
										基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm)								
1	塩尻東小学校	教室棟	校舎	RC	3	932	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25	
2	塩尻東小学校	教室棟	校舎	RC	5	2737	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25	
3	塩尻東小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1603	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25	
4	塩尻東小学校	給食調理室	給食センター	RC	1	224	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25	
5	塩尻東小学校	屋内運動場棟	体育館	RC	2	1318	1985	S60	35	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H29	
6	塩尻西小学校	校舎棟	校舎	RC	4	4955	2001	H13	19	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
7	塩尻西小学校	給食棟	給食センター	RC	1	230	2000	H12	20	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
8	塩尻西小学校	屋内運動場	体育館	S	2	1458	2002	H14	18	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
9	広丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	3	2473	1974	S49	46	旧	済	済	2008	27	A	B	A	C	C	78	H21	
10	広丘小学校	特別教室棟	校舎	S	2	364	1975	S50	45	旧	済	-	-	-	C	C	A	C	C	62	-	
11	広丘小学校	管理特別教室棟	校舎	RC	3	2309	1993	H5	27	新	-	-	-	-	C	B	B	A	A	78	-	
12	広丘小学校	昇降口棟	校舎	RC	2	458	1993	H5	27	新	-	-	-	-	C	B	A	A	A	88	-	
13	広丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	550	2003	H15	17	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	-	
14	広丘小学校	給食棟	給食センター	RC	1	234	2003	H15	17	新	-	-	-	-	C	B	A	A	A	88	-	
15	広丘小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1712	2010	H22	10	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
16	片丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	1725	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-	
17	片丘小学校	昇降口棟	校舎	RC	2	336	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-	
18	片丘小学校	管理・特別教室棟	校舎	RC	2	1711	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-	
19	片丘小学校	給食棟	給食センター	RC	1	211	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-	
20	宗賀小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	739	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23	
21	宗賀小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	966	1982	S57	38	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	H23	
22	宗賀小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	851	1982	S57	38	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	H23	
23	宗賀小学校	管理普通教室	校舎	RC	4	1845	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23	
24	宗賀小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	648	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23	
25	宗賀小学校	給食棟	給食センター	RC	1	283	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23	
26	宗賀小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1309	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	H23	
27	洗馬小学校	校舎棟1	校舎	RC	2	1096	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28	
28	洗馬小学校	校舎棟2	校舎	RC	2	2338	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28	
29	洗馬小学校	校舎棟3	校舎	RC	2	910	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28	
30	洗馬小学校	給食棟	給食センター	RC	1	207	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28	
31	洗馬小学校	屋内運動場	体育館	S	2	1314	1980	S55	40	旧	済	-	2005	34.4	A	B	B	A	B	81	H28	
32	吉田小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1354	1980	S55	40	旧	済	-	-	-	A	A	A	B	B	94	H22	
33	吉田小学校	管理教室棟	校舎	RC	2	1054	1980	S55	40	旧	済	-	2009	30.7	A	A	A	B	B	94	H22	
34	吉田小学校	普通教室棟	校舎	RC	5	2620	1981	S56	39	旧	済	済	2009	27	C	B	A	B	B	81	H22	
35	吉田小学校	教室棟	校舎	RC	2	771	2003	H15	17	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
36	吉田小学校	給食調理室	給食センター	RC	1	232	1981	S56	39	旧	済	-	2009	27	A	A	A	B	A	97	H22	
37	吉田小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1338	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1	
38	木曽檣川小学校	管理棟	校舎	RC	2	737	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
39	木曽檣川小学校	普通教室棟	校舎	W	2	920	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
40	木曽檣川小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	857	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
41	木曽檣川小学校	食堂	校舎	W	1	296	1990	H2	30	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	-	
42	木曽檣川小学校	校舎1	校舎	RC	2	373	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	
43	木曽檣川小学校	屋内運動場	体育館	RC	1	837	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	-	
44	塩尻市檣川学校	給食センター棟	給食センター	RC	1	320	1989	H元	31	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-	

建物番号	施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価				大規模改修年度			
							西暦	和暦		耐震安全性		長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
										基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)						
45	塩尻中学校	管理棟	校舎	RC	2	1017	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
46	塩尻中学校	教室棟	校舎	RC	3	2913	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
47	塩尻中学校	昇降口棟	校舎	RC	3	465	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
48	塩尻中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1641	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
49	塩尻中学校	給食棟	給食センター	RC	1	212	1989	H元	31	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
50	塩尻中学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1600	1991	H3	29	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	R1
51	丘中学校	教室棟	校舎	RC	3	2460	1977	S52	43	旧	済	済	2009	26.4	A	A	A	A	100	R1
52	丘中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	732	1993	H5	27	新	-	-	2017	-	A	A	A	A	100	-
53	丘中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1512	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	A	B	A	91	-
54	丘中学校	昇降口棟	校舎	RC	3	1167	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	B	B	A	84	-
55	丘中学校	管理棟	校舎	RC	2	886	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	B	B	A	84	-
56	丘中学校	給食棟	給食センター	RC	1	228	1993	H5	27	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	-
57	丘中学校	屋内運動場	体育館	RC	1	1403	1983	S58	37	新	-	-	-	-	B	B	C	A	65	-
58	塩尻西部中学校	普通教室棟	校舎	RC	3	2174	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	B	A	A	93	-
59	塩尻西部中学校	管理特別教室棟	校舎	RC	2	828	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	-
60	塩尻西部中学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1446	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	A	A	A	100	-
61	塩尻西部中学校	給食棟	給食センター	RC	1	219	1998	H10	22	新	-	-	-	-	A	B	A	A	93	-
62	塩尻西部中学校	屋内運動場	体育館	RC	2	2077	1998	H10	22	新	-	-	-	-	A	A	B	A	91	-
63	広陵中学校	管理・普通教室棟	校舎	RC	4	3384	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	84	H24
64	広陵中学校	昇降口棟	校舎	RC	2	409	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	84	H24
65	広陵中学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1786	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	84	H24
66	広陵中学校	給食棟	給食センター	RC	1	205	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	84	H24
67	広陵中学校	屋内運動場	体育館	RC	1	1614	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	84	H24
68	桔梗小学校	管理・普通教室棟	校舎	RC	2	2504	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
69	桔梗小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	2166	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
70	桔梗小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	642	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
71	桔梗小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	779	1999	H11	21	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
72	桔梗小学校	給食棟	給食センター	RC	1	365	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
73	桔梗小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1433	1988	S63	32	新	-	-	-	-	C	C	B	A	65	-
74	両小野中学校	管理教室棟	校舎	RC	3	1954	1975	S50	45	旧	済	済	-	-	A	B	A	B	90	H24
75	両小野中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1150	1976	S51	44	旧	済	済	-	-	A	A	A	A	97	H24
76	両小野中学校	給食食堂棟	校舎	RC	1	280	1976	S51	44	旧	済	済	-	-	A	B	A	A	90	H24
77	両小野中学校	特別教室棟	校舎	S	1	356	2009	H21	11	新	-	-	-	-	A	A	A	-	100	H24
78	両小野中学校	特別教室棟	校舎	S	1	221	2010	H22	10	新	-	-	-	-	A	A	A	-	100	H24
79	両小野中学校	給食調理室	給食センター	RC	1	145	1976	S51	44	旧	済	-	-	-	A	B	A	A	90	H24
80	両小野中学校	屋内運動場	体育館	S	1	792	1975	S50	45	旧	済	済	-	-	A	B	A	A	93	H24

※構造 R Cは鉄筋コンクリート造、Sは鉄骨造、Wは木造を示す

※檜川中学校施設は令和4年に義務教育学校として木曽檜川小学校施設と統合されるため省略。

(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000

0
5
10
20
30
40m

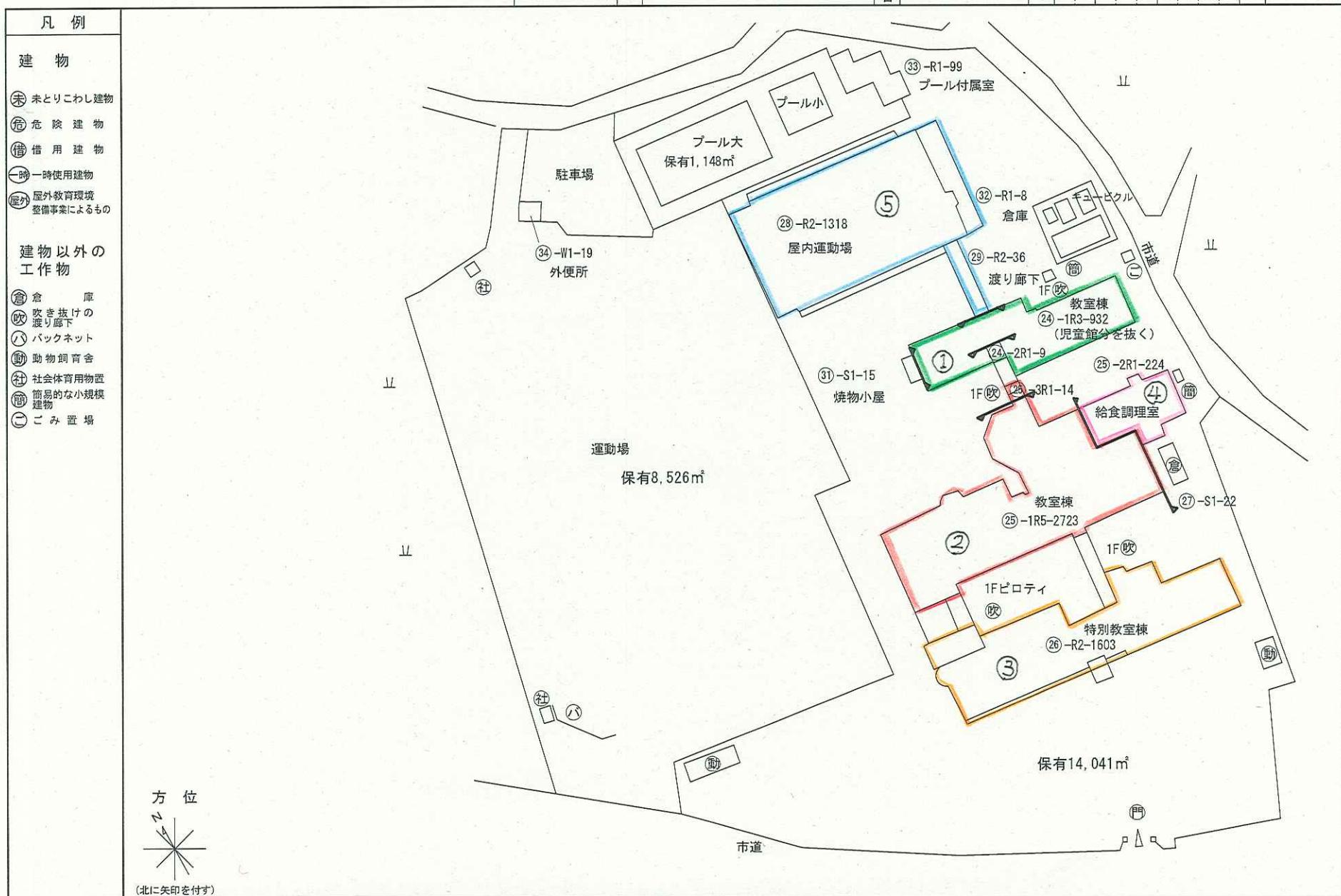
学校名

塩尻東小学校

調査番号

202150411

警備番号



(令和 元 年度)

施設の配置図

縮写 1/1,000
0...5 10

20

30

40

盐尻西小学校

調査用

(府県) (市町)

• 50 •

学 校)

凡 例

方 位

建 物

- 未 未とりこわし建物
- 危 危 険 建 物
- 借 借 用 建 物
- 一時 一時 使用建物

(北に矢印を付す)

建 物 以 外 の 工 作 物

- 自転車置場
- 倉 庫
- 吹き抜けの渡り廊下
- 温 室
- 接 相 摂 場
- 正 正 門
- 通 通 用 門
- フ フ ェ ン ス
- バ ッ ク ネ ッ プ
- 動物飼育舎
- 百 菜 箱
- 焼 却 炉
- 社 社会体育用物置
- 簡易的な小規模建物
- ごみ置場
- キュービクル

工 場

民 家

保有 11,571m²

校舎棟 R4-4918

保有 1,247m²

平成14年

保有 9,912m²

運動場

大門児童館

(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000

0
5
10
20
30
40m

学校名

調査番号

(都道府県)

(市町村)

(学年)

202150413

整理番号

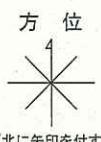
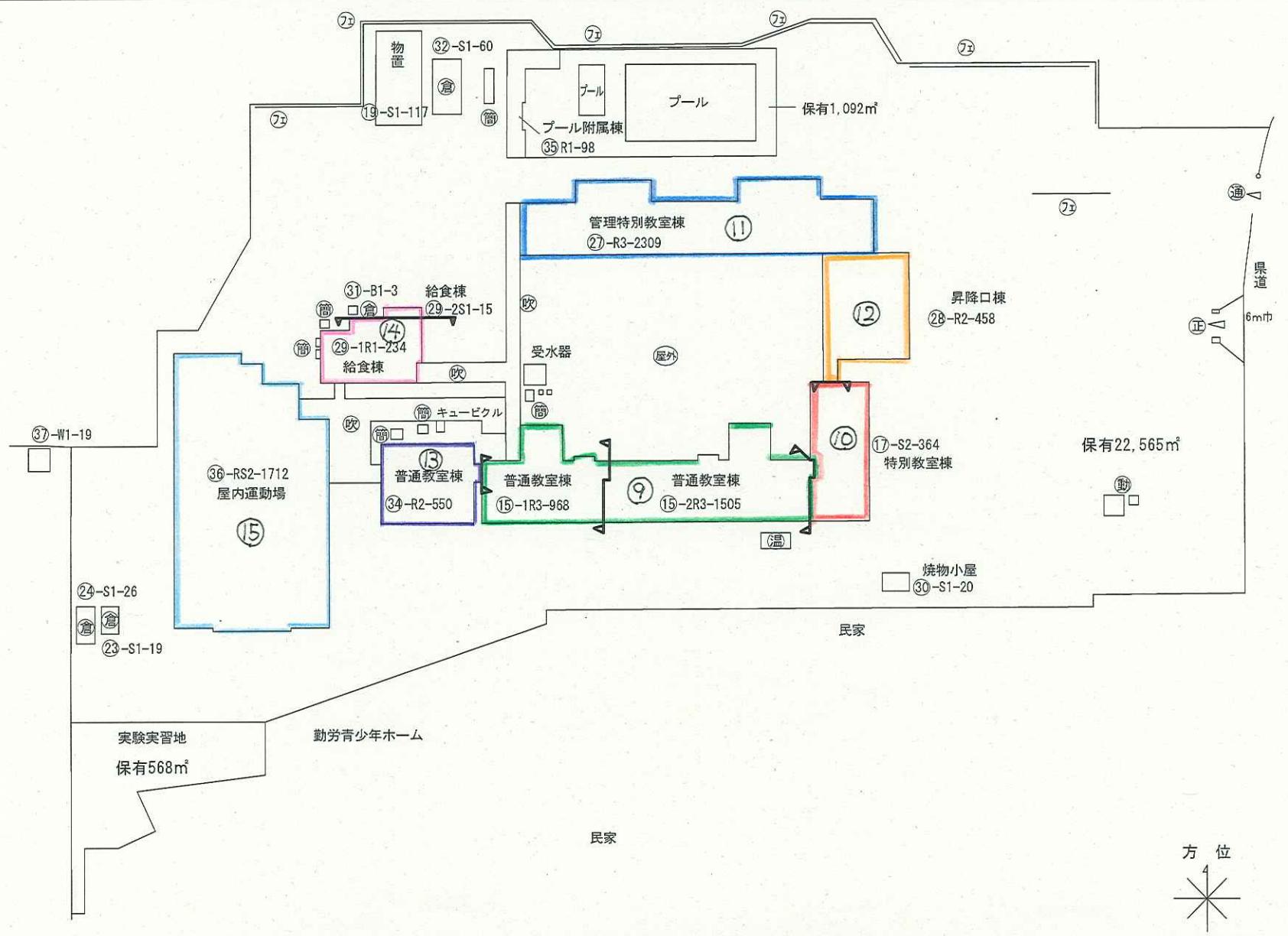
凡例

建物

- (未) 未とりこわし建物
- (危) 危険建物
- (借) 借用建物
- (時) 一時使用建物
- (屋外) 屋外教育環境
整備事業によるもの

建物以外の工作物

- (倉) 倉庫
- (吹) 吹き抜けの渡り廊下
- (正) 正門
- (通) 通用門
- (フェンス) フェンス
- (動物飼育舎) 動物飼育舎
- (簡易構造物) 簡易構造物
- (焼却炉) 焚却炉
- (百葉箱) 百葉箱
- (温室) 温室
- (ごみ置場) ごみ置場
- (その他) その他



(令和元年度)

施設の配置図

縮尺 1/1,000

3

吉田小学校

調査番号

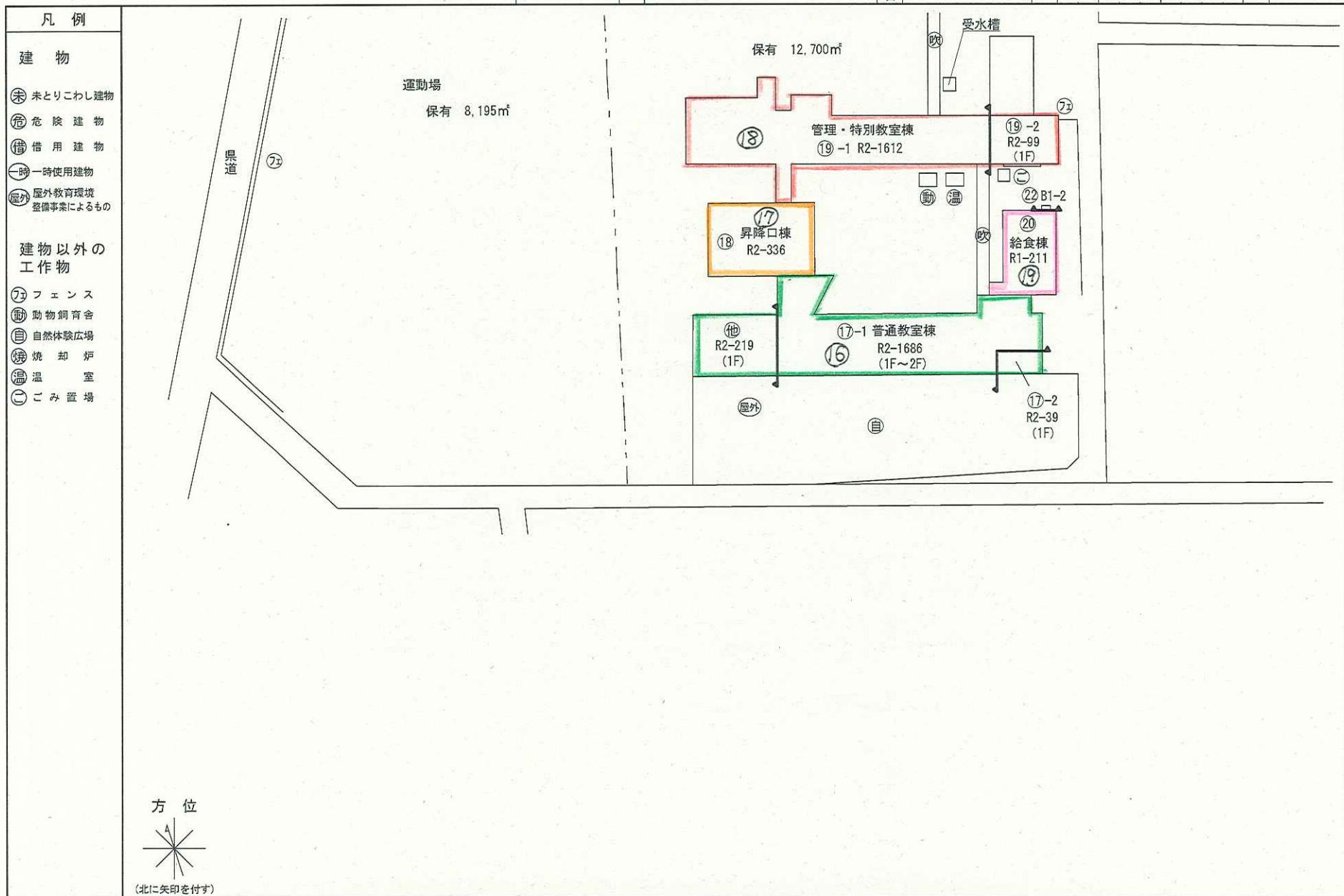
府県) (市町村) (学 校) 京都市
0 2 1 5 0 4 1 8

T

文 部 科 学 省

(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	0	5	10	20	30	40m	学校名	片丘小学校	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
											202150414				



(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000

0

5

10

20

30

40

m

学校名

宗賀小学校

調査番号

202150415

(都道府県)

(市町村)

(学 校)

整理番号

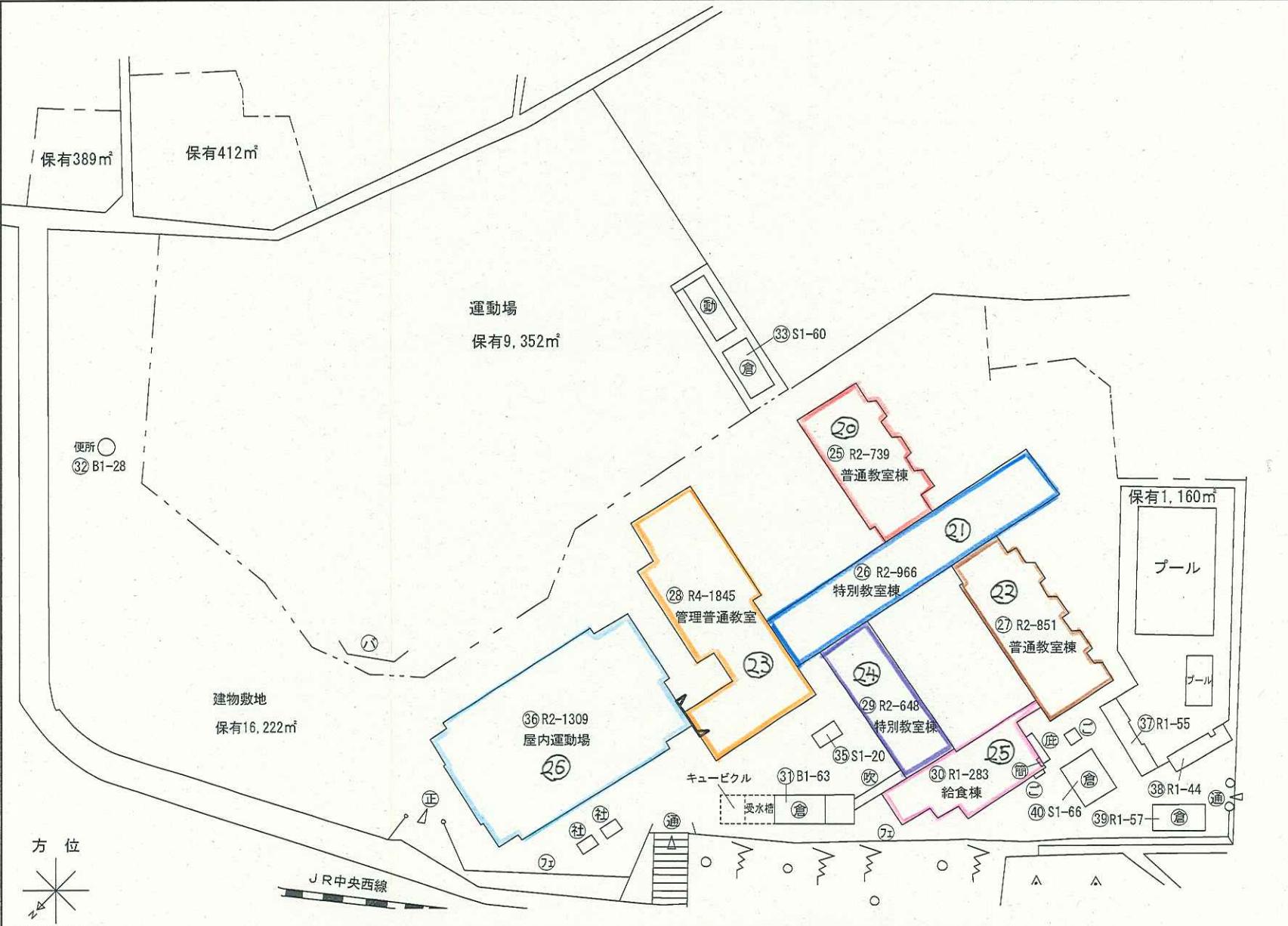
凡 例

建 物

- 未 未とりこわし建物
危 険 建 物
借 用 建 物
時 一時使用建物
屋外 教育環境
整備事業によるもの

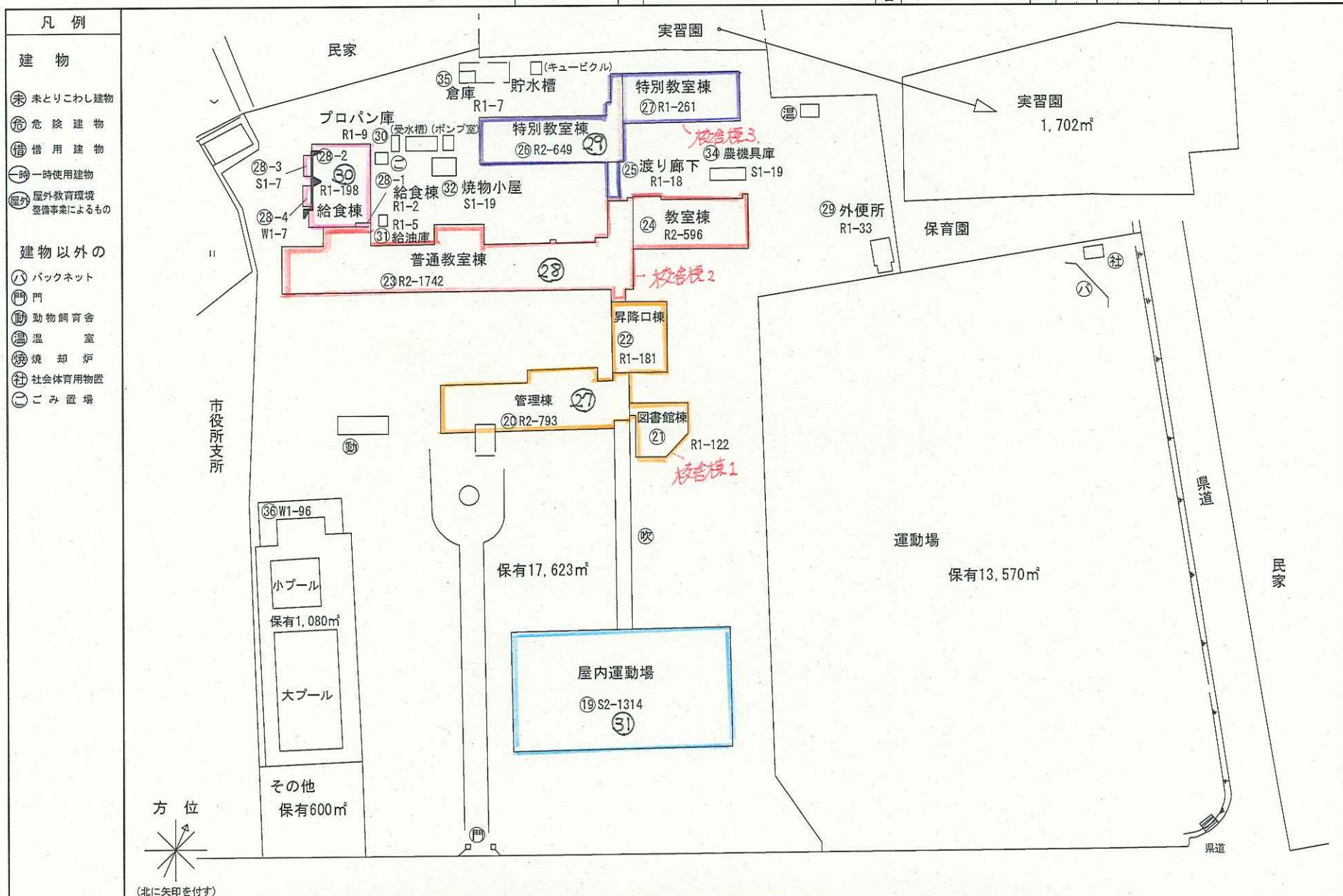
建 物 以 外 の
工 作 物

- 自 車 自転車置場
倉 庫 倉庫
吹き抜けの 渡り廊下
温 室 暖室
相 摔 場 相撲場
正 門 正門
通 用 門 通用門
フェンス フェンス
バックネット バックネット
動物 小屋 動物小屋
ごみ置場 ごみ置場
社会体育用物 簡易的な小規模建物
簡易的な小規模建物

方 位
(北に矢印を付す)

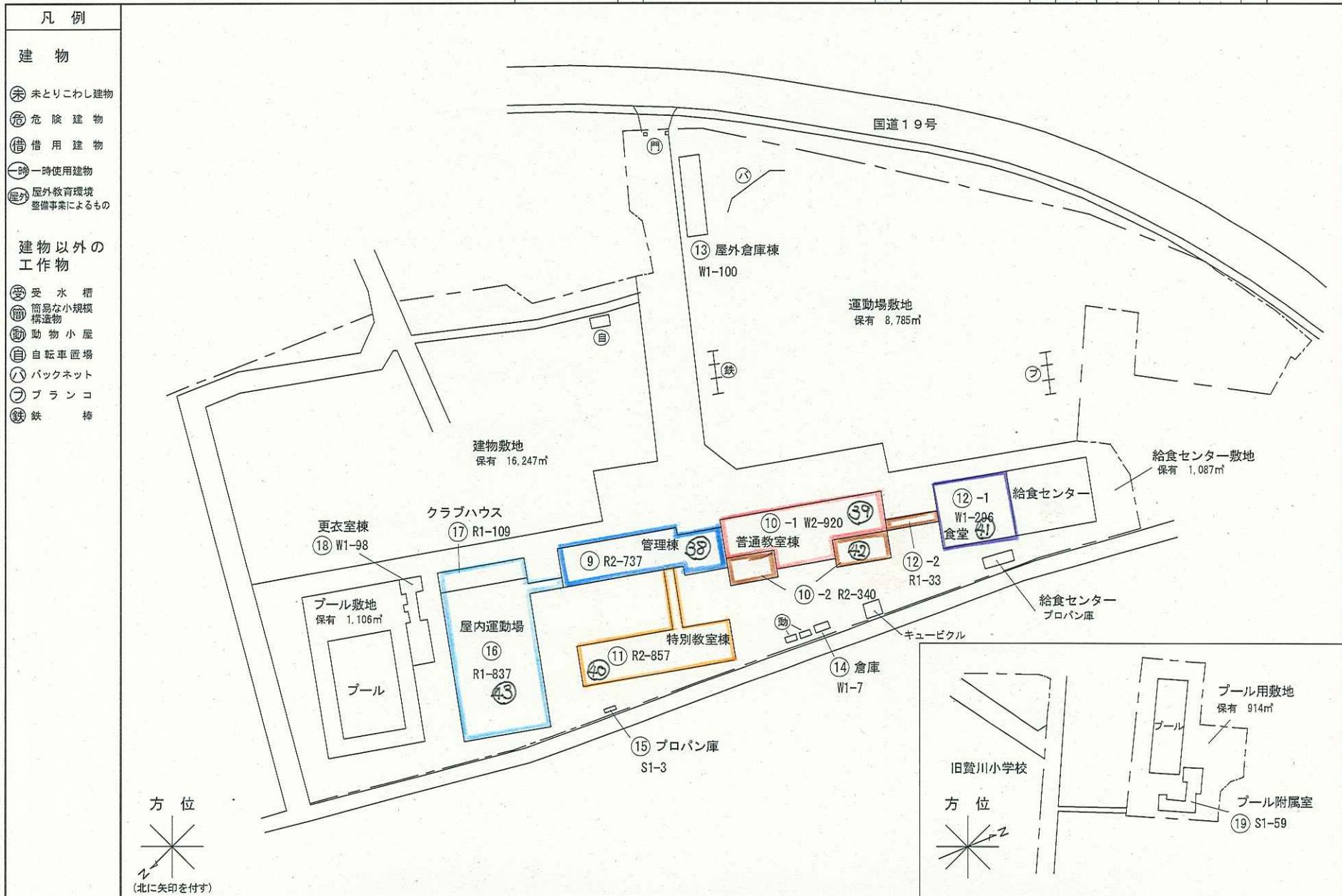
(令和元年度)

施設の配置図

縮尺
1/1,000
0 5 10 20 30 40m学校名
洗馬小学校調査番号
202150416 整理番号

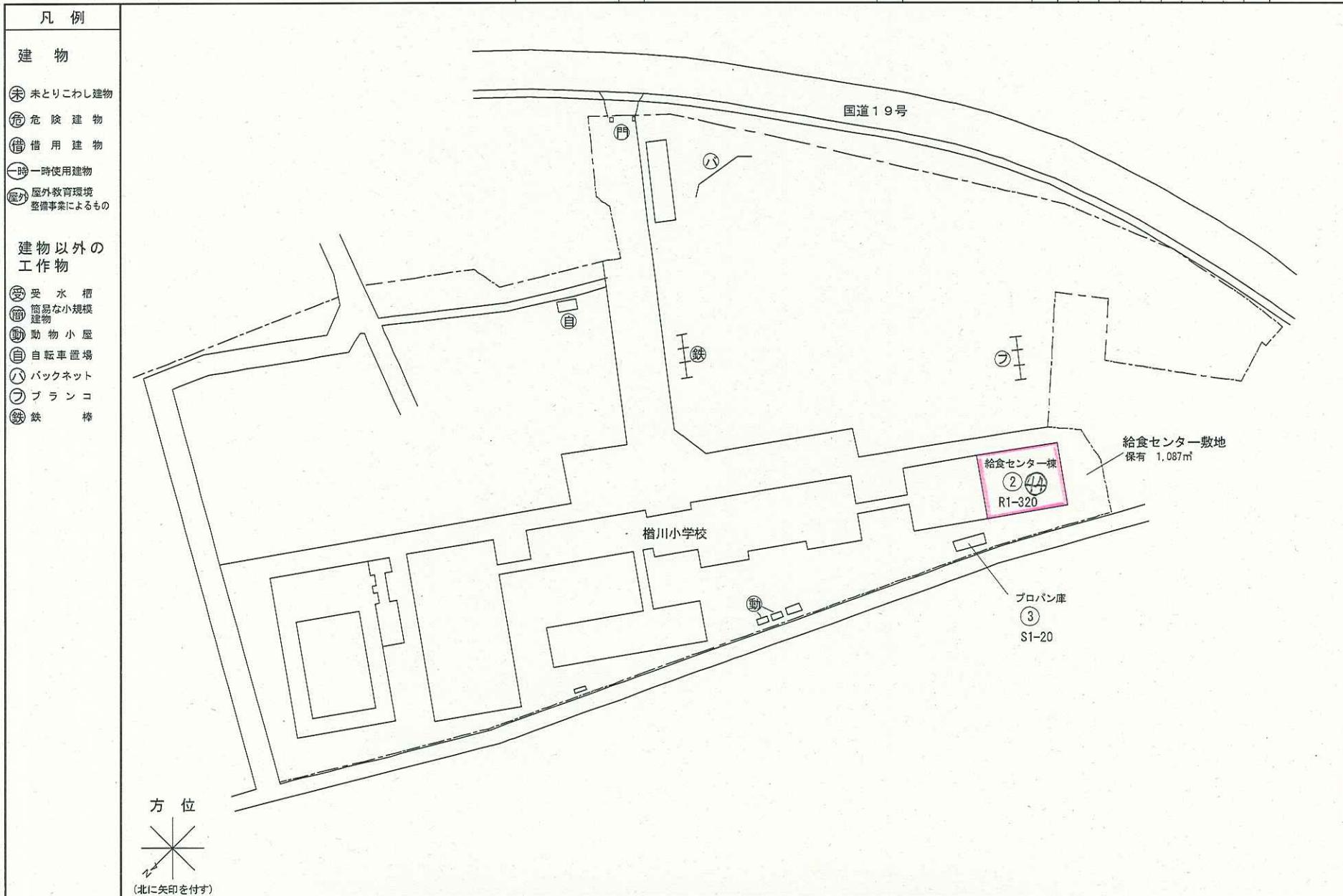
(令和元年度)

施設の配置図	縮尺 1/1,200 0 5 10 20 30 40 m	学校名 木曽檜川小学校	(都道府県) 2021	(市町村) 5123	(学校) 1	整理番号
--------	------------------------------------	----------------	----------------	---------------	-----------	------



(令和元年度)

施設の配置図	縮尺 1/1,200 0 5 10 20 30 40 m	学校名 塩尻市榎川学校 給食センター	調査番号 (都道府県) (市町村) (学年) 20215K040	監理番号
--------	------------------------------------	--------------------------	--	------



(令和元年度)

施設の配置図

1/1

10
1

2

1

0

三
本

盐尻中学校

調查
番

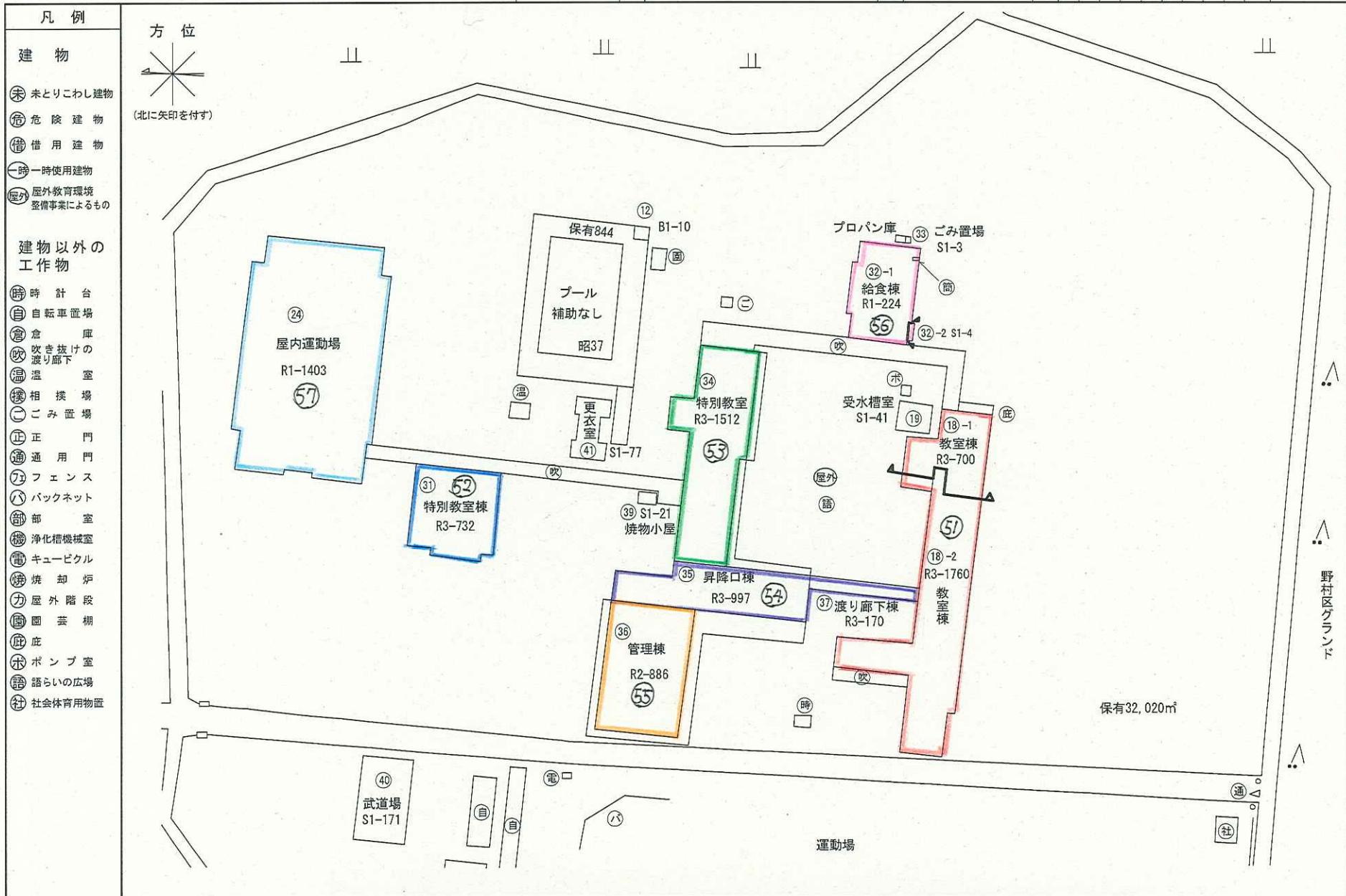
都道府県
20

(市町村) (学 校)
2153691

卷三

(令和元年度)

施設の配置図	縮尺 1/1,000 0 5 10 20 30 40m	学校名 丘中学校	(都道府県) 2021	(市町村) 5369	(学年) 2	監理番号
--------	-----------------------------------	-------------	----------------	---------------	-----------	------



(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000

0

5

10

20

30

40m

学校名

広陵中学校

調査番号

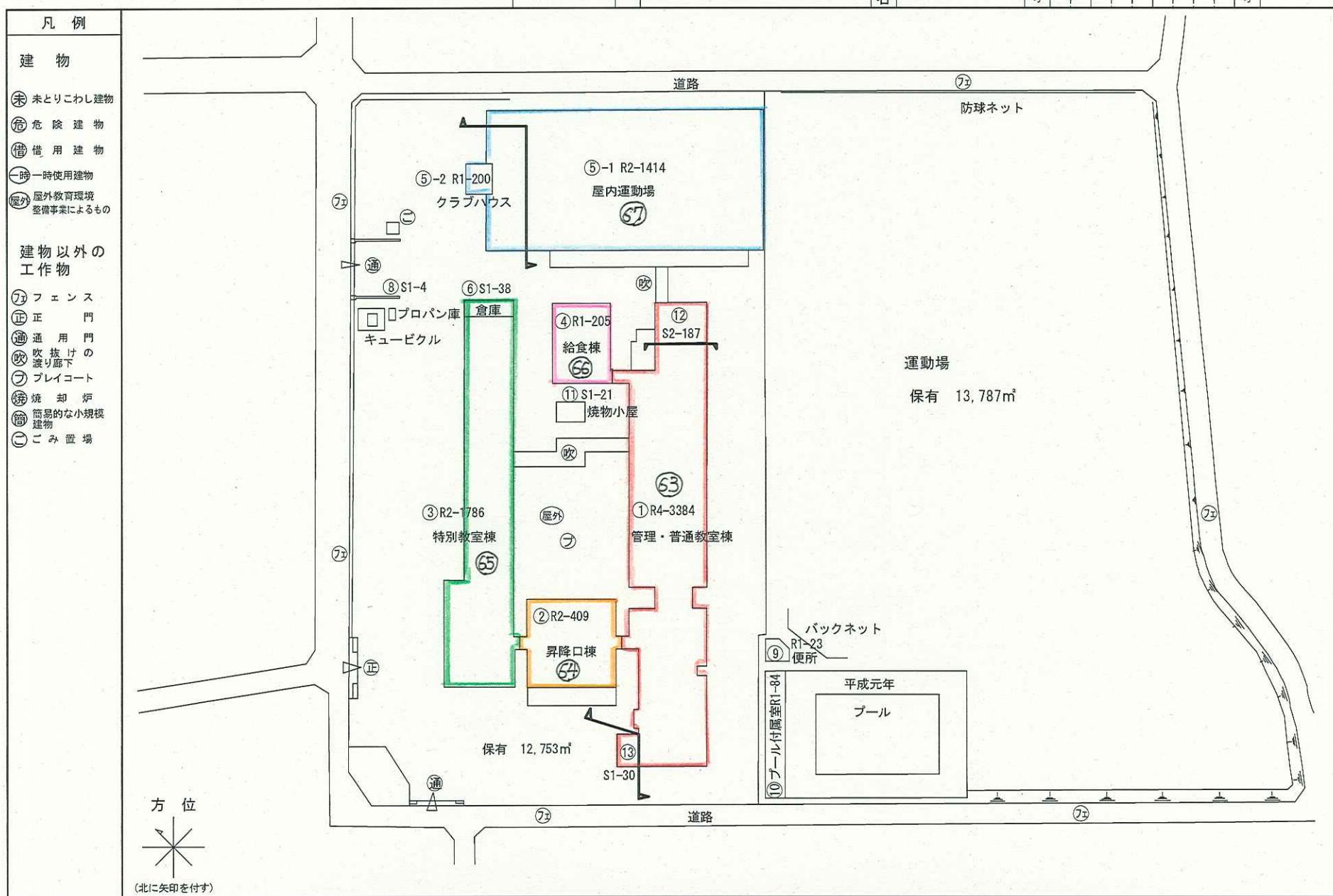
(都道府県)

(市町村)

(学年)

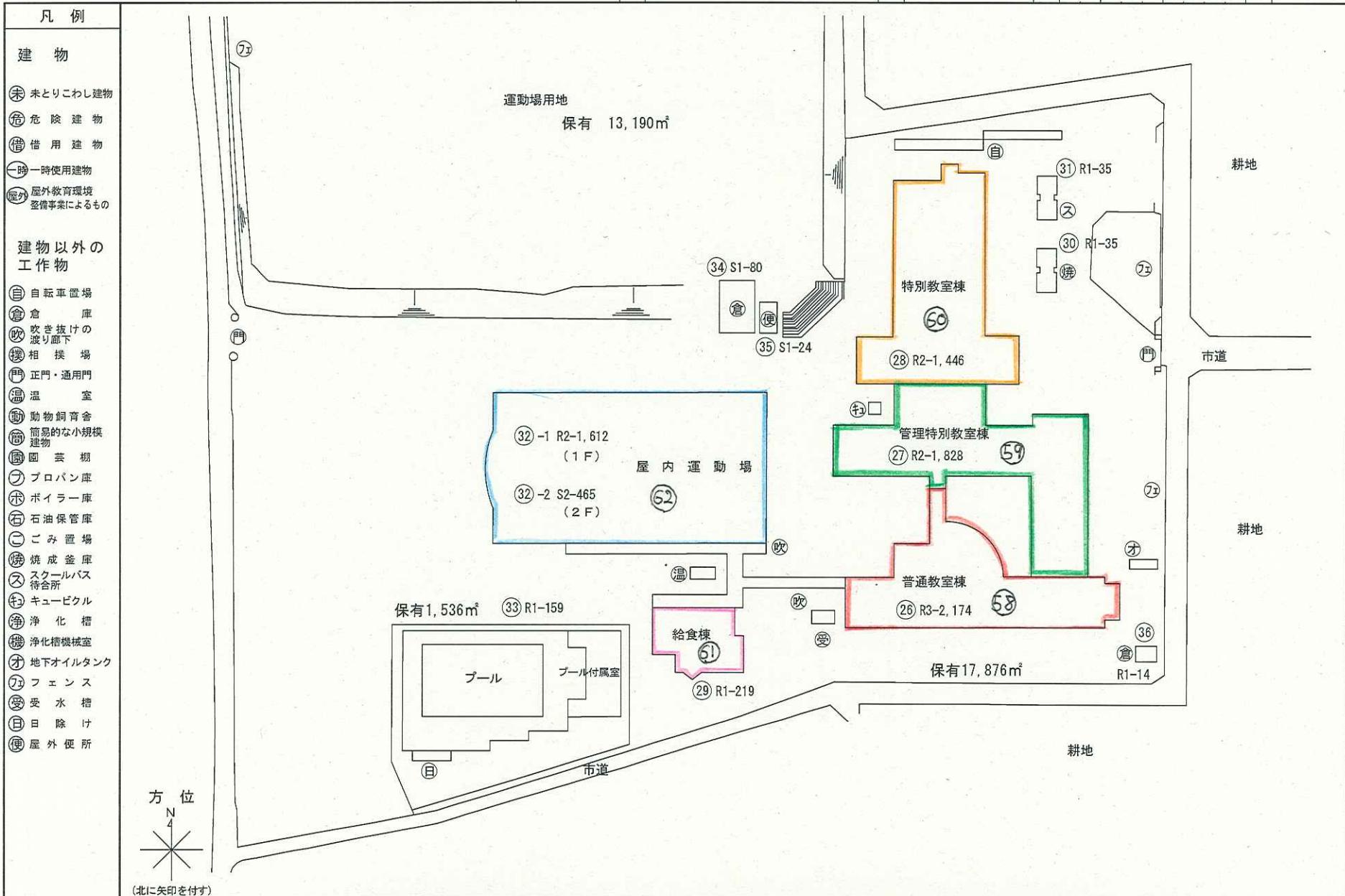
202153695

路線番号



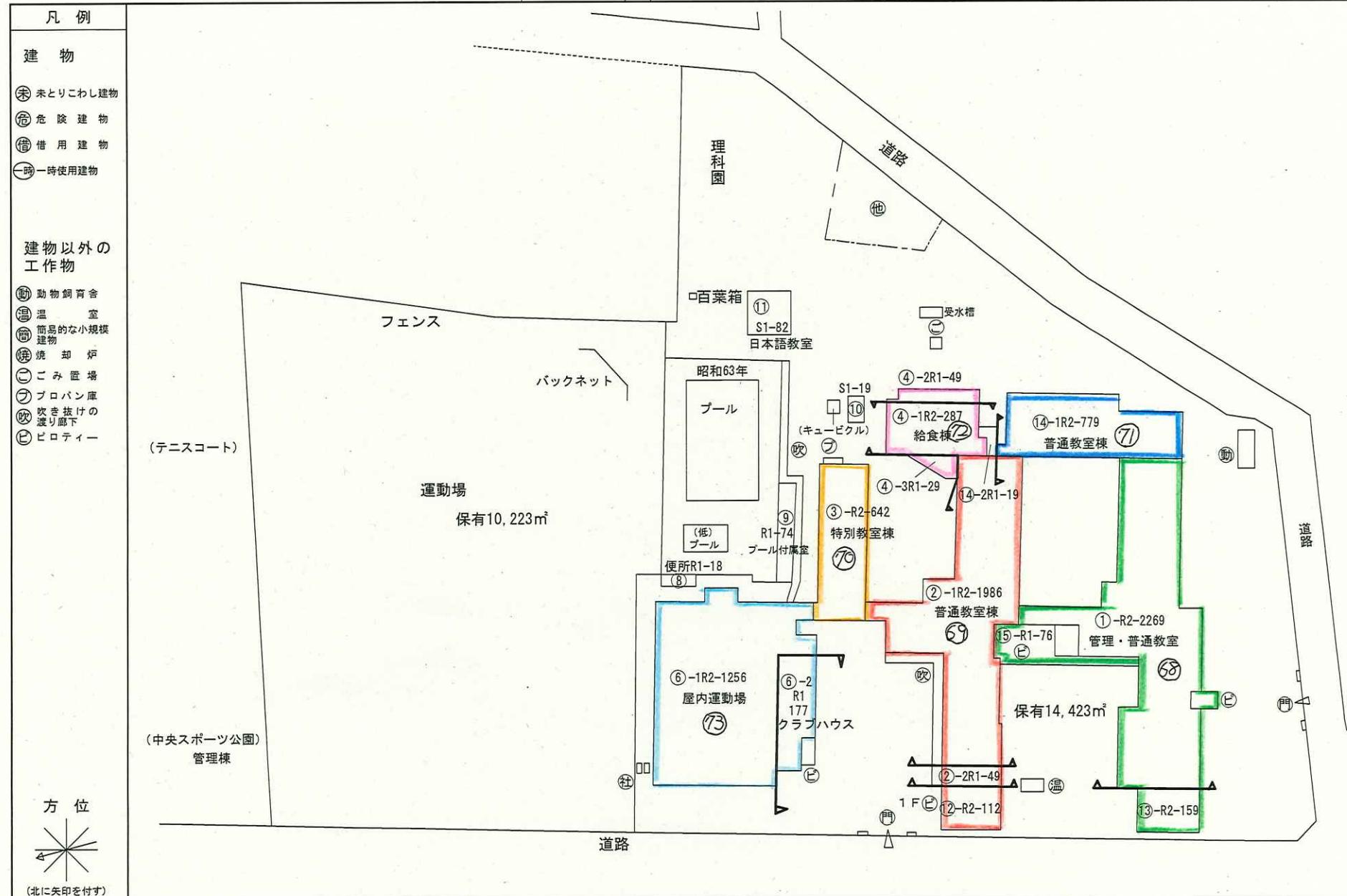
(令和元年度)

施設の配置図	縮尺 1/1,000 0 5 10 20 30 40m	学校名 塩尻西部中学校	(都道府県) 2021	(市町村) 5369	(学 校) 3	調査番号 13
--------	-----------------------------------	----------------	----------------	---------------	------------	------------



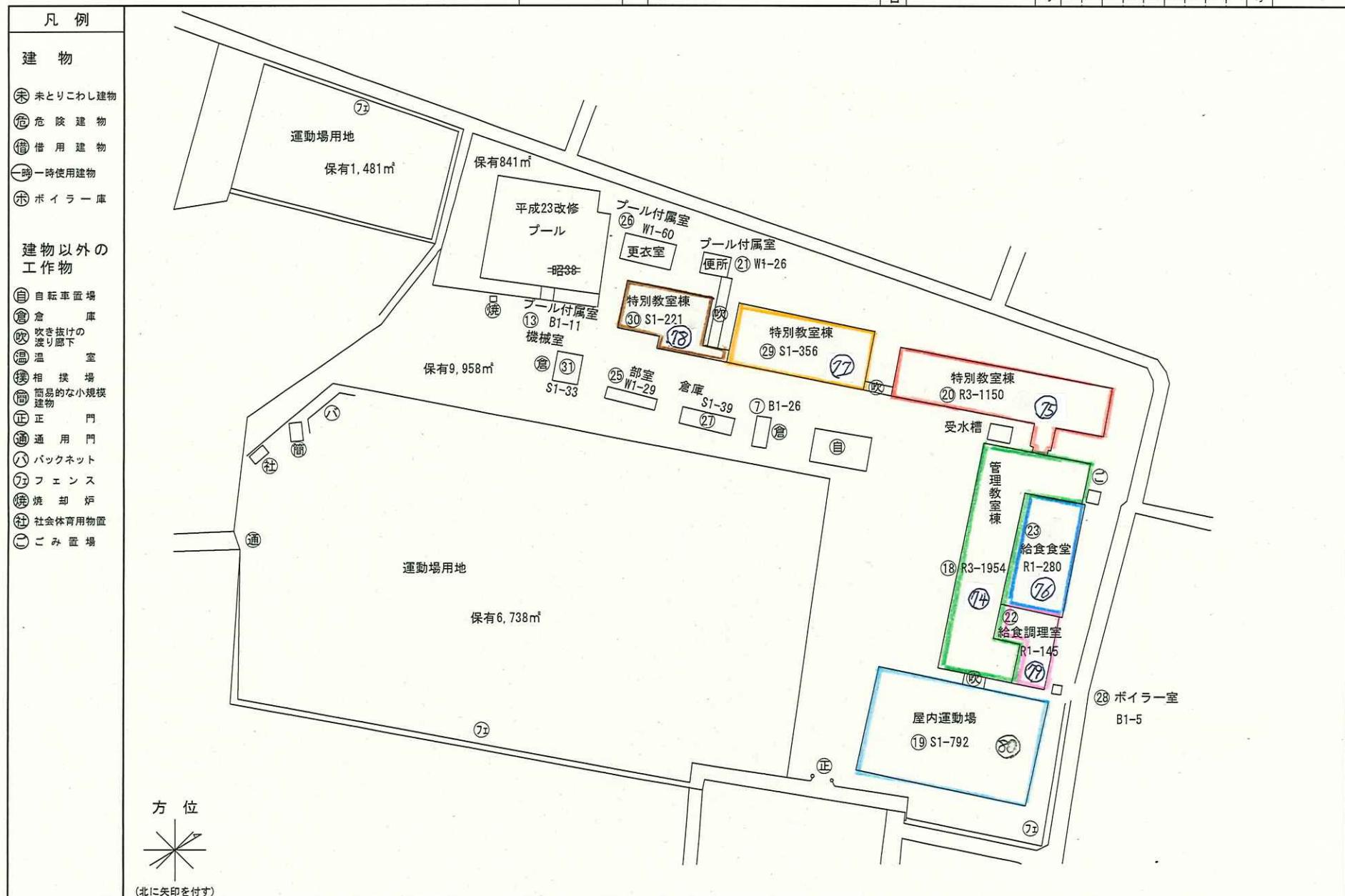
(令和 2 年度)

施設の配置図	縮尺 1/1,000 0 5 10 20 30 40m	学校名 桔梗小学校	調査番号 202150419	(都道府県) (市町村) (学 校)	整理番号
--------	-----------------------------------	--------------	-------------------	--------------------------	------



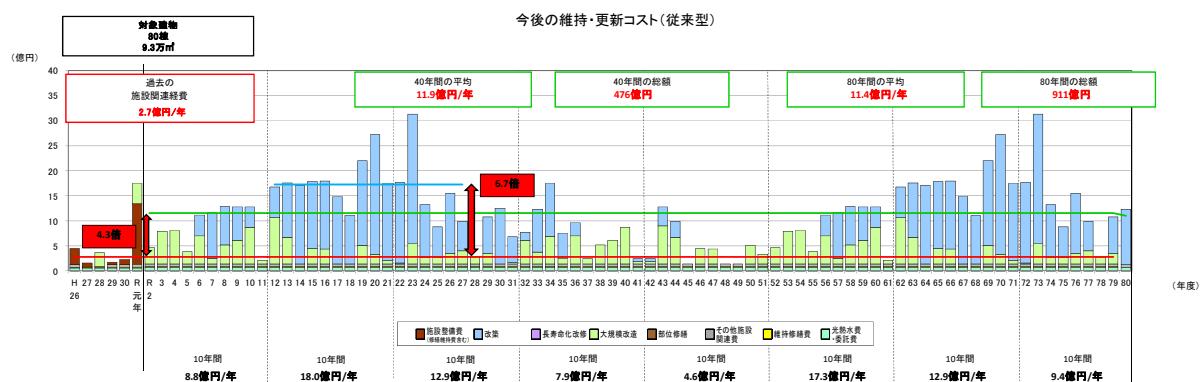
(平成 30 年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学 校)	整理番号
	0 5 10 20 30 40m		両小野中学校	209033694				



3) 今後の維持・更新コスト（従来型）

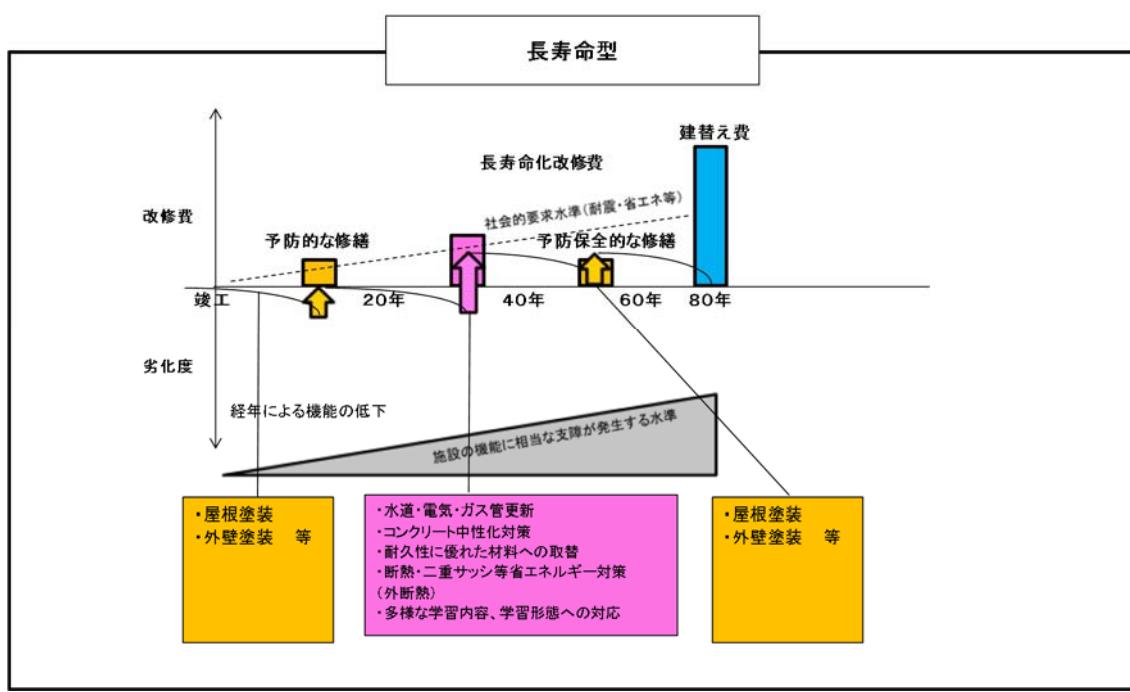
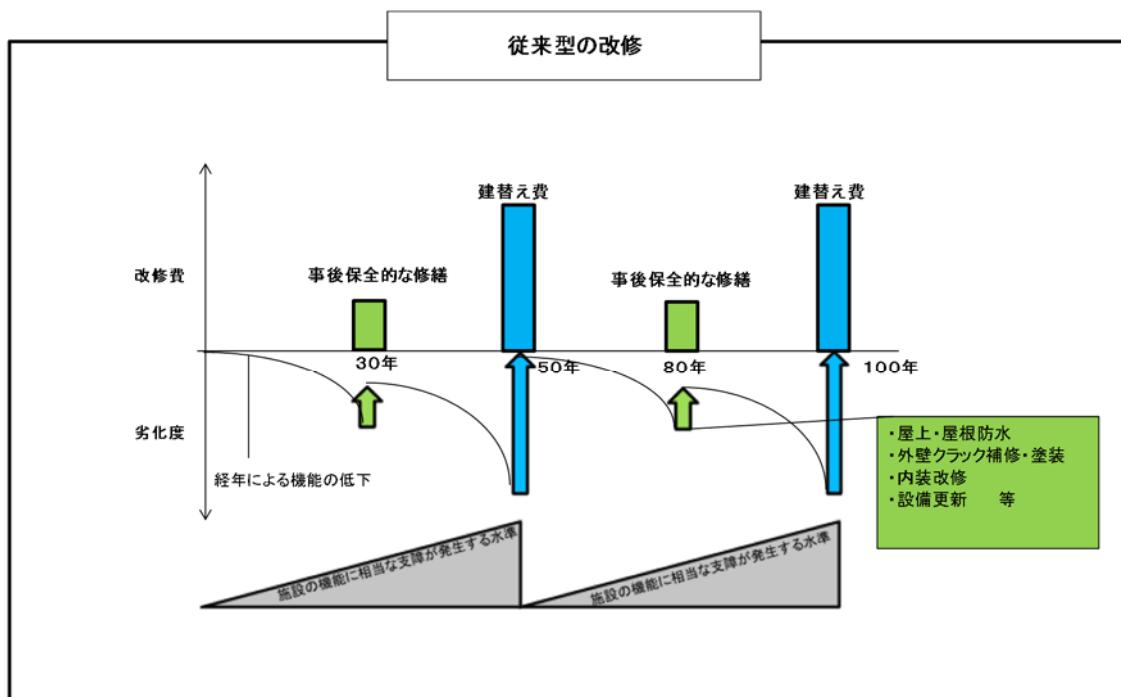
築 50 年で建て替える従来の方法を今後も続けた場合、今後 40 年間のコストは 476 億円(11.9 億円/年)かかります。これは、直近 5 年間の施設関連経費 2.7 億円/年の約 4.3 倍となり、令和 12 年～令和 27 年の 16 年間では、建て替えが集中するため施設関連経費の約 6.7 倍のコストがかかります。従来の建て替え中心の整備を継続することは不可能と言え、長寿命化改修による対応策が必要となります。



(4) 学校施設整備の基本的な方針等

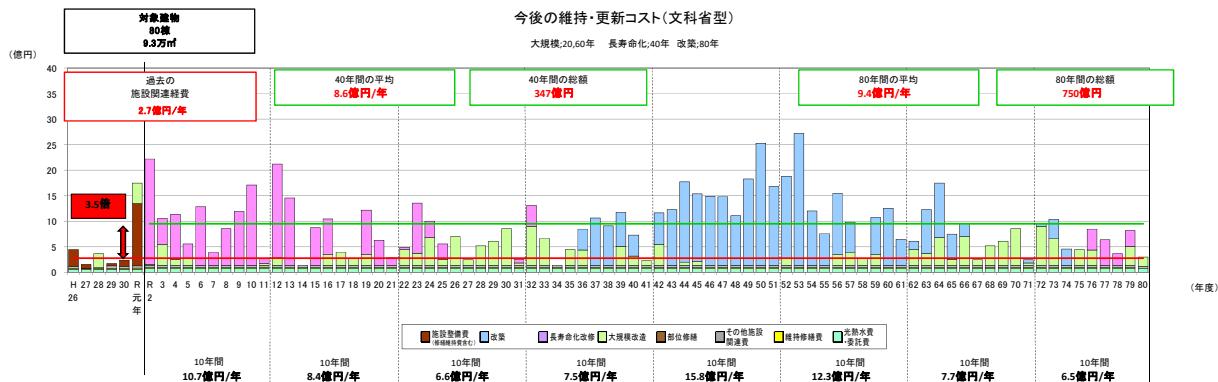
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

今後は、従来の建替え中心から長寿命化改修に切り替え、以下のように予防保全的な改修を併用した施設整備を行い、トータルコスト縮減と予算平準化を行います。

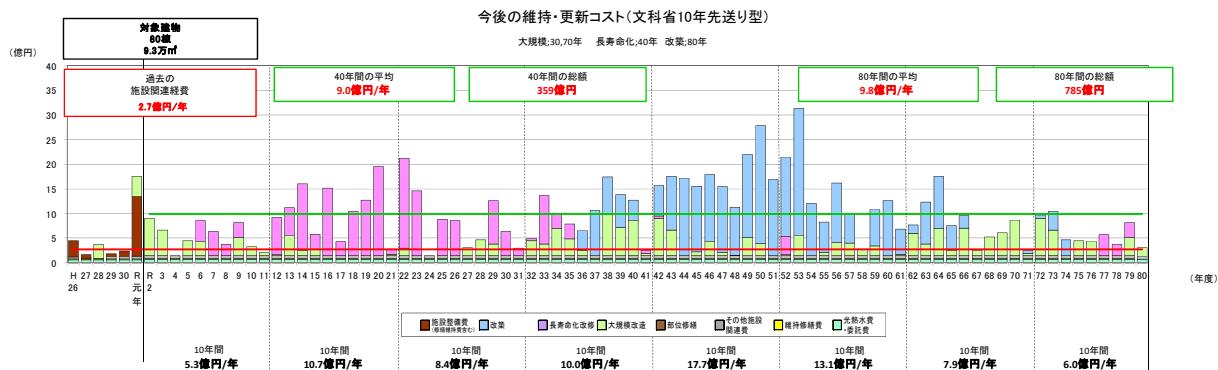


2) 塩尻市の長寿命化計画の基本方針

長寿命化計画の基本方針に従い、40年目に長寿命化改修、20、60年目に予防保全的な修繕を行うシミュレーションによると、令和2年から令和14年に長寿命化改修が集中し、令和2年度と令和12年度には20億円を超える施設整備費がかかることが予想されます。



そこで、築30年程度で大規模改修工事を実施した学校が約半数を占めることを考慮し、建築後50年目に長寿命化改修、30、70年目に予防保全的な修繕を行うシミュレーション（図.B）を行うと、令和12年から令和26年に長寿命化改修が集中します。

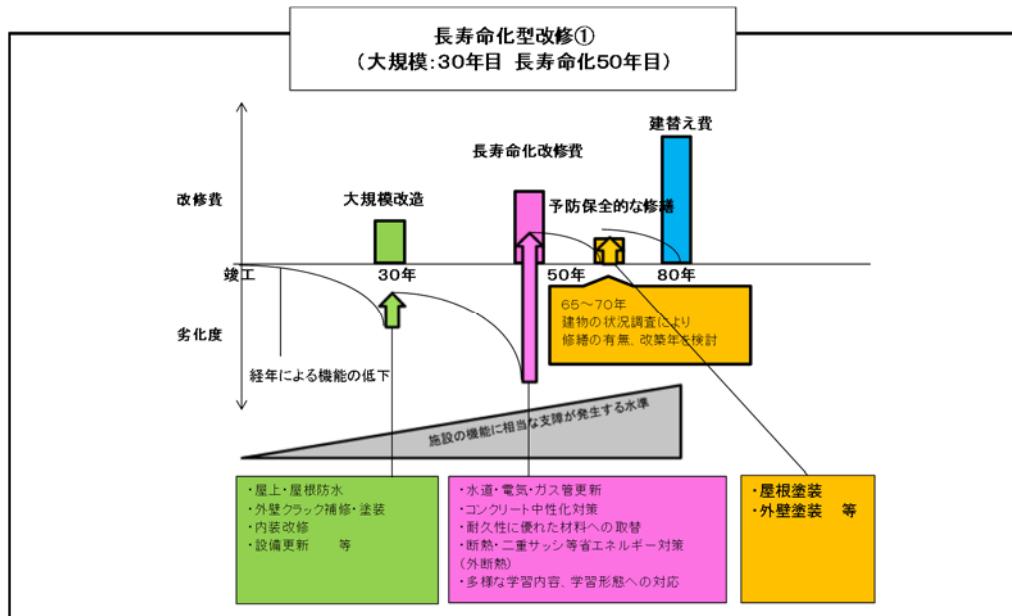


以上を踏まえ、長寿命化改修費用を平準化するために建築年度と大規模改修工事実施の有無（令和2年3月時点）により、3種の整備方針（長寿命化型改修①～③）に分類します。

長寿命化型改修①（大規模改造 30 年目（済み）、長寿命化 50 年目）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を実施済みの学校については、長寿命化改修を築 50 年目に実施し、築 65 年目に建物の状況調査により改築年を検討したうえで予防保全的な修繕を行うか判断します。

対象校：塩尻東小学校、広丘小学校（普通教室棟）、吉田小学校、宗賀小学校、洗馬小学校、塩尻中学校、丘中学校（普通教室棟）、広陵中学校、両小野中学校（管理教室棟、特別教室棟）

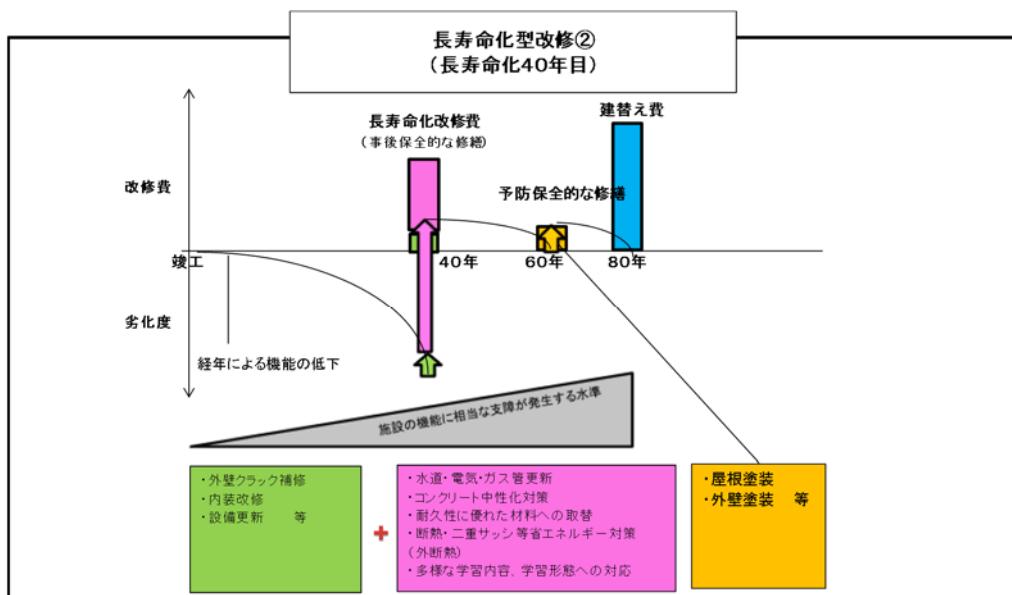


長寿命化型改修②（長寿命化 40 年目）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を未実施の学校のうち、築 30 年程度の学校については、築 40 年目に長寿命化改修を実施し、築 60 年目に予防保全的な修繕を行います。

この方法は、屋根防水や外壁改修を外断熱改修と一体的に行えることによるトータルコストの縮減が期待できます。

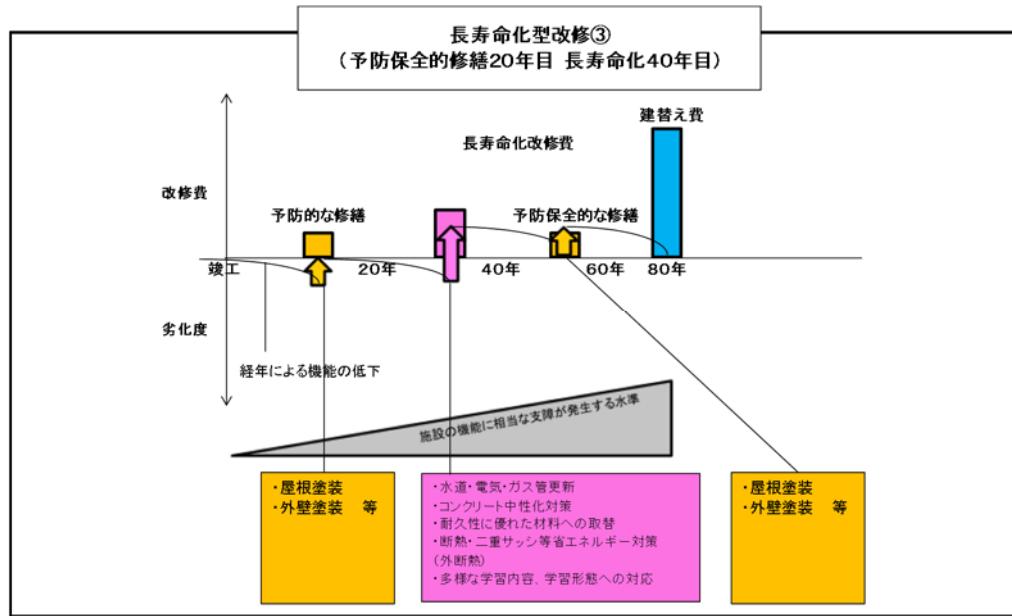
対象校：桔梗小学校、広丘小学校（特別教室棟等）、片丘小学校、丘中学校（特別教室棟等）



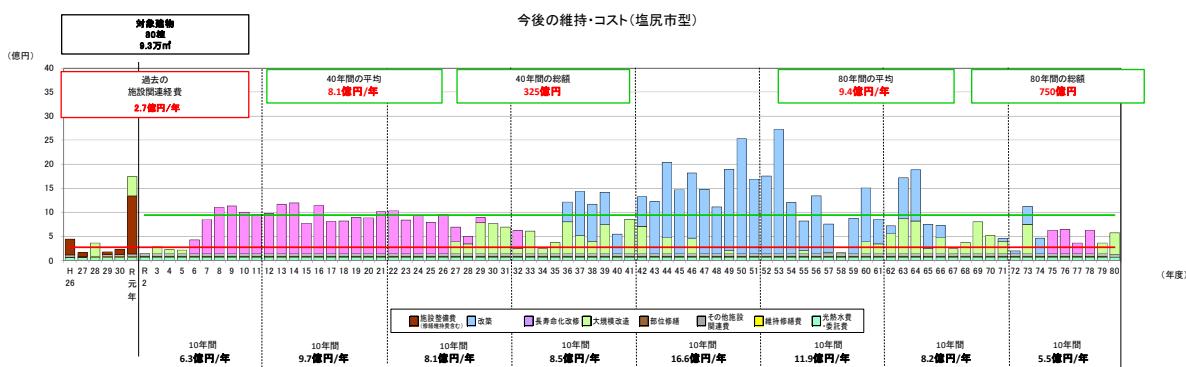
長寿命化型改修③（予防保全的な修繕 20 年目、長寿命化改修）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を未実施の学校のうち、築 20 年程度の学校については、築 20、60 年目に予防的な修繕を実施し、築 40 年目に長寿命化改修を行います。

対象校：塩尻西小学校、塩尻西部中学校、両小野中学校（技術棟、音楽棟）

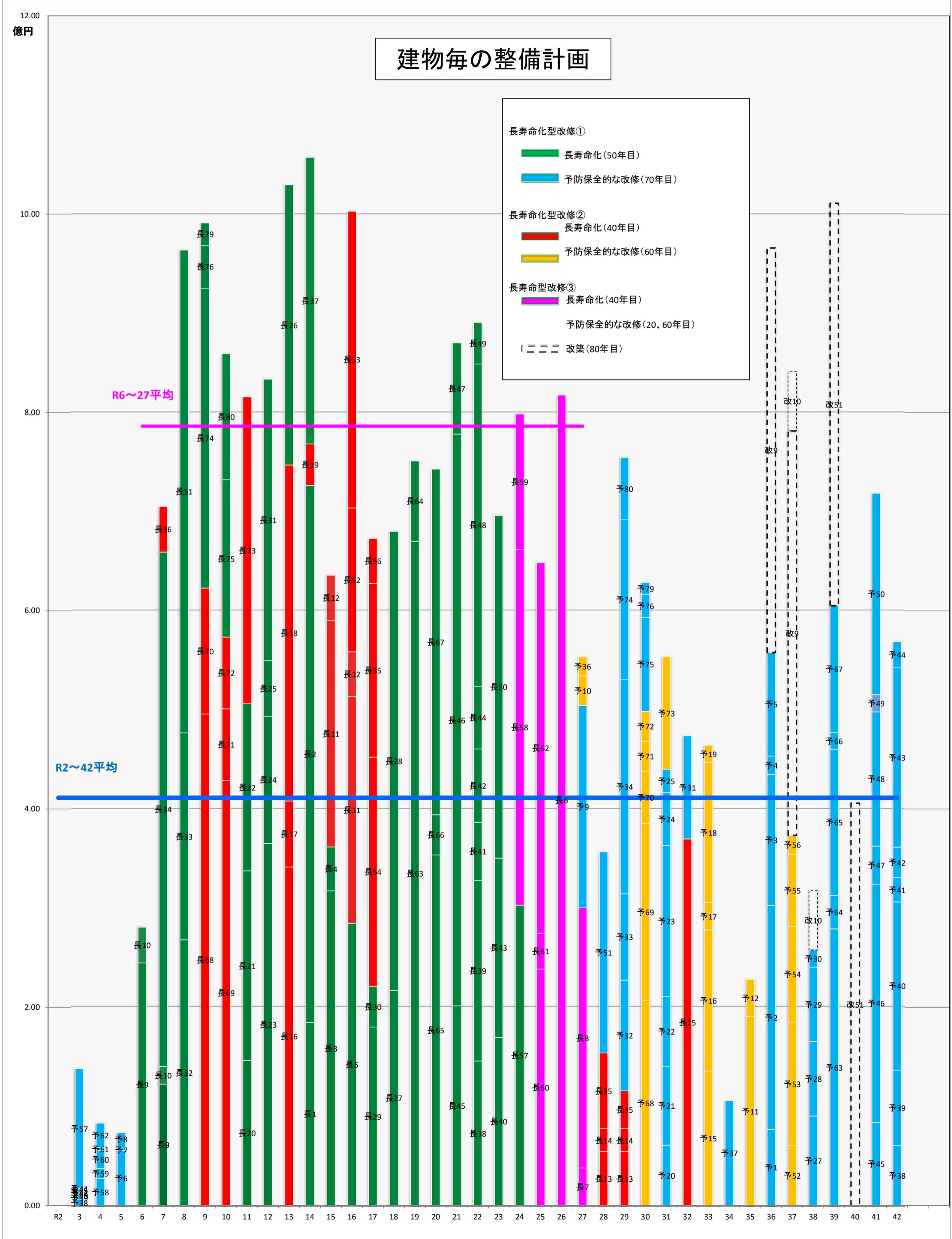


長寿命化型改修①～③の整備方針をベースに年度間の改修費用の均衡を図った結果、40 年後までの施設関連費を概ね年間 10 億円程度に抑えることができ、財政的に持続可能な改修計画となります。



今後の建物毎の整備計画は次表になります。

建物毎の整備計画



3) 長寿命化改良工事の整備内容

長寿命化改良工事を実施するに当たり、建物毎に建物の健全性が異なるため、工事を実施する2年前に構造躯体調査を実施し、改修内容を検討します。

なお、各建物の整備レベルの統一を図るため、下記を標準的な整備内容とします。

部位			改修内容
構造躯体	柱、梁、スラブ、基礎、土台	RC造	コンクリート中性化対策 鉄筋の腐食対策 鉄筋のかぶり厚さの確保
		S造	鉄骨の腐食対策 接合部の破損の補修
		W造	腐食対策
外部	屋根	金属板葺	外断熱化、カバー工法
		瓦葺	既存瓦撤去後、防水シート張替 瓦の復旧(状況により一部更新)
	軒天		全部更新
	屋上		防水シート張替、外断熱
	樋	外樋	全部更新
		内樋	塩ビシート更新又は防水塗装
	外壁	RC造	クラック・浮きの補修 コンクリートの中性化対策 外断熱化
		S造	仕上げ材更新 外断熱化
		W造	仕上げ材更新 外断熱化
	建具	扉	更新
		サッシ	二重サッシ又は複層ガラスに更新
	シーリング	外壁、建具廻り	既存撤去、全面打替え
	バルコニー		防水塗装
	外部階段		全面塗装・補修
	外構		出入口のスロープ等のバリアフリー化 階段手摺設置 昇降口タイルを撤去し、ゴムチップ舗装化又は弾性ウレタン塗装施工
内部	天井		既存撤去、全面更新
	壁		既存撤去更新又は塗装・クロス張替
	教室パーテーション		全部更新 少人数学習用に新設
	建具		更新
	床	RC下地	長尺塩ビシート全面張替
		木下地	下地合板、床組更新
	家具		規格品の家具に更新
	トイレ		全面更新・洋式化・バリアフリー化、多目的トイレの整備
	エレベーター		未設置校に新設、既設の部分改修
	照明		照明LED化
	防火設備		既存撤去、更新
	各種電気・機械設備機器		全面更新(省エネ型の機器を採用)
その他	各種配線・配管		全面更新、メンテナンスが容易となるように配置 ICT学習に対応した配線計画
	受水槽		耐震性のある水槽へ更新
	キュービクル		更新

4) 直近5年の整備計画

事業名称	年度	2021		2022		2023		2024		2025	
		R3		R4		R5		R6		R7	
		学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費
施設整備費	新增築事業	榎川小中学校 桔梗小学校 広陵中学校	186.4 5.4 7.2	桔梗小学校 広陵中学校	21.7 7.2	桔梗小学校 広陵中学校	21.7 7.2	桔梗小学校 広陵中学校	21.7 6.6	桔梗小学校	21.7
	耐震化事業 (貯水槽耐震化)	桔梗小学校	37.0					洗馬小学校	35.5	吉田小学校	43.5
	長寿命化改良 予防的改修			塩尻西部中学校	109.7	塩尻西小学校	121.6				
	大規模改造(老朽)	榎川小中学校 丘中学校	118.7 148.5								
	トイレ整備	桔梗小学校	62.2	塩尻西部中学校	71.3	塩尻西小学校	54.4	片丘小学校	50.1		
	空調整備									塩尻東小学校 塩尻西小学校 桔梗小学校 広丘小学校 吉田小学校 片丘小学校 宗賀小学校 洗馬小学校 榎川小中学校 塩尻中学校 丘中学校 広陵中学校 塩尻西部中学校	18.1 22.1 17.2 37.8 25.5 21.0 20.8 31.7 36.9 39.4 50.1 36.8 38.6
	照明LED化									塩尻東小学校 塩尻西小学校 広丘小学校 宗賀小学校 広陵中学校 塩尻西部中学校	26.3 26.2 25.6 25.0 30.2 28.4
	その他施設整備費			広陵中学校 (プール改修)	38.0					塩尻中学校 (バリアフリー化)	15.7
合 計		565		248		205		114		639	

塩尻市ではこれまでに、内外装を改修する大規模改修、災害時に飲料水を確保するために貯水槽を耐震化、便器洋式化や床乾式化等のトイレ環境改善を行うトイレ改修を行ってきました。

これらの事業は、今後、長寿命化改良事業内で実施していく方針です。

今後直近5年間については、長寿命化改良年度を待たずに実施することが望ましい空調設置や照明LED化といった早急に取組む必要がある事業を実施する方針です。

建物の劣化状況により、早急な対応が必要な施設においては事業計画に関わらず、部分的に修繕を実施していく方針です。

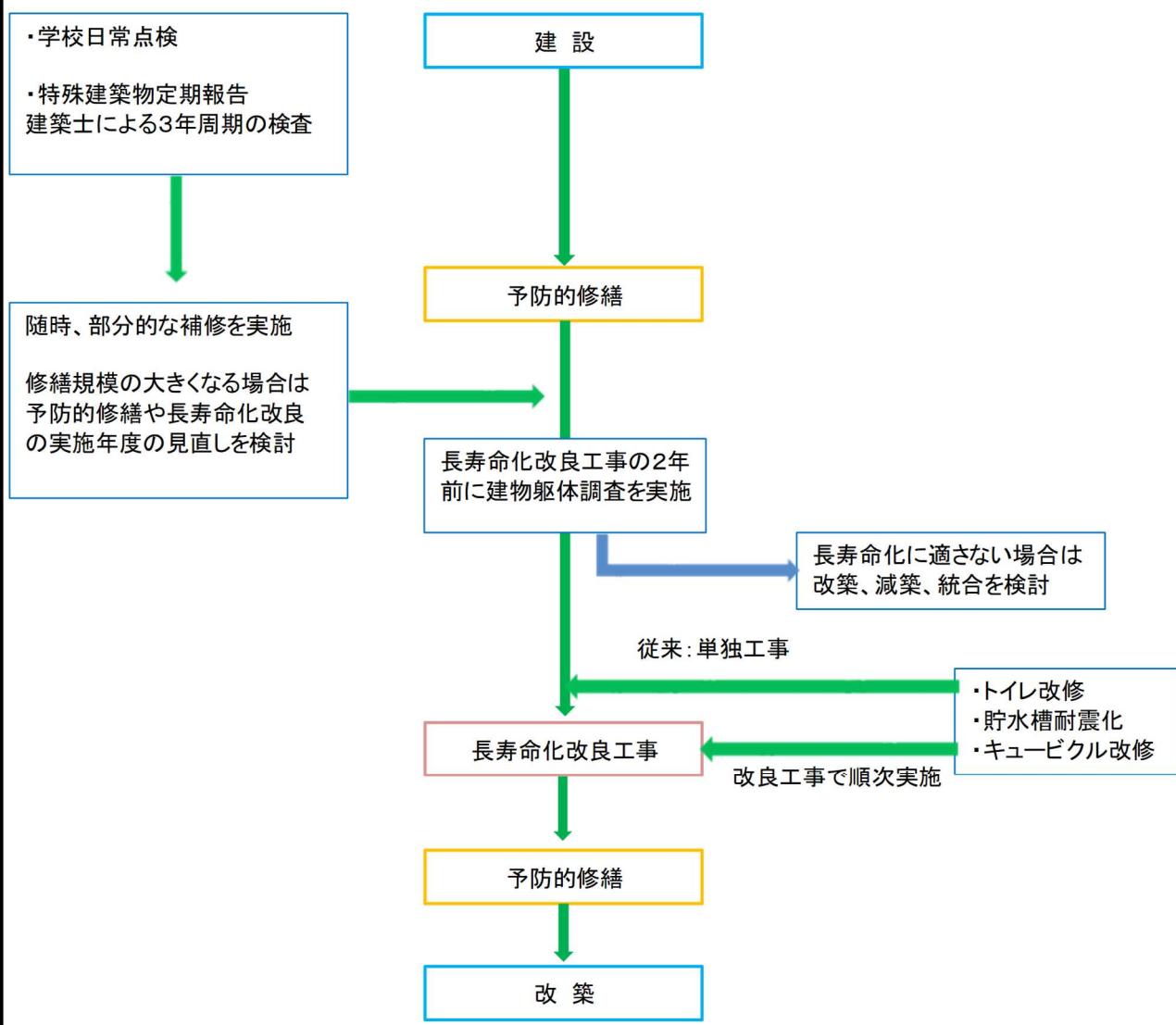
5) 今後の施設整備方針

今後の施設整備方針は、学校職員による日常点検や、建築基準法12条に規定される特殊建築物の定期報告で挙げられた不良個所について隨時、部分的な補修を行い、予防的修繕や長寿命化改良工事で、全面的な改修を行う方針です。ただ、修繕規模が大きく、全面的な改修を要する場合には、予防的修繕や長寿命化改良工事の実施時期の見直しを行います。

また、これまで単独工事で行っていたトイレ改修工事は長寿命化改良工事内で行うことで、配管設備の一体的な更新によるメンテナンスの容易性を確保し、一体施工による経費削減を行います。

長寿命化改良工事の2年前に建物躯体調査を行い、建物が長寿命化改良工事に適しているか判断し、適さない場合においては、改築、児童・生徒数による建物規模の適正化による減築、施設統合を検討します。なお、本計画では全棟において長寿命化に適するものとして計画しています。

○長寿命化改良工事フロー



(5) 塩尻市が取り組む事業紹介

1) 大規模改修工事

大規模改修工事では、築 30 年程度経過した建物を目安に、主に屋根の防水改修、外壁のクラック補修と塗装、天井の張替や内壁張替・塗装などの内装改修を行いました。

これらの工事は、既に老朽化による雨漏り、コンクリートクラックの補修や塗装劣化による剥がれといったものを補修する対処療法的な修繕となっています。今後は、こういった症状に伴う建物躯体の寿命を縮めないために、長寿命化型の改修に切り替えていきます。

○大規模改修工事履歴

年度	学校名	改修箇所
平成21年	広丘小学校	普通教室棟
平成22年	吉田小学校	普通、管理教室棟
平成23年	宗賀小学校	全棟
平成24年	広陵中学校 両小野中学校	全棟
平成25年	塩尻東小学校	校舎
平成28年	洗馬小学校	全棟
平成29年	塩尻東小学校	体育館
令和元年	吉田小学校 塩尻中学校	体育館 全棟
令和3年	丘中学校	体育館
令和4年	塩尻西部中学校	全棟
令和5年	塩尻西小学校	全棟

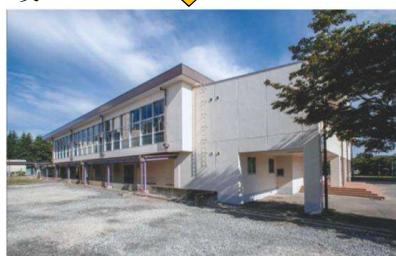
外壁クラック補修



着工前



竣工



屋根防水改修（カバー工法）



内装改修（床研磨後塗装）



令和元年 吉田小学校 体育館

2) トイレ改修工事

トイレ改修事業は、家庭での洋式トイレ使用率の増加に合わせて、トイレ洋式化率の向上を行うとともに、施設の長寿命化と快適なトイレ環境整備を目的として行っています。

快適なトイレ環境整備の事例としては、雑菌繁殖の温床となるタイル等の湿式の床を乾式の塩ビシートへの変更、バリアフリーに対応した多目的トイレの設置、明るいトイレ環境整備のため個室トイレベースにダウンライトを設置、清掃しやすいように壁をタイルからケイカル板仕上げに変更等を行っています。

トイレ整備については早急なトイレ環境整備が求められていることから、大規模改修工事内での実施のほか、単独事業としても整備を行っています。

○ トイレ整備状況

学校名	トイレ洋式化率		改修年度
	平成20年	令和6年 12月	
塩尻東小学校	36.0%	80.3%	平成25年
塩尻西小学校	33.9%	82.3%	令和5年
桔梗小学校	25.0%	90.6%	令和3年
広丘小学校	35.2%	57.1%	平成21年
吉田小学校	17.4%	67.9%	平成30年
片丘小学校	38.7%	85.4%	令和6年
宗賀小学校	10.9%	66.0%	平成23年
洗馬小学校	7.8%	75.5%	平成28年
小学校計	33.9%	78.3%	
塩尻中学校	24.6%	87.5%	平成30年
丘中学校	31.0%	61.4%	平成21年
広陵中学校	13.0%	49.0%	平成24年
塩尻西部中学校	26.9%	71.4%	令和4年
中学校計	39.1%	73.9%	
楳川小中学校	21.2%	86.1%	令和元年
両小野中学校	28.1%	44.1%	平成24年
合 計	33.7%	65.4%	

整備前



整備後



平成 30 年 吉田小学校

3) 貯水槽耐震化工事

東北地方太平洋沖地震や熊本地震の際に、貯水槽が地震に耐えきれずに損壊し、貯水槽内に保留した水が流出してしまう事例が多くみられました。貯水槽は、地震時に給水管損傷等により断水したとしても飲料水として供給できるため、学校は勿論、地域の防災拠点としても大きな役割を果たします。

老朽化した貯水槽を更新する際に、国土交通省が定める官庁施設の総合耐震計画基準による重要施設の水平震度 受水槽 1.5G、高架水槽 2.0G を満たす水槽を設置します。

また、地震時に建物内配管の損傷による貯水槽内の水の流出を防ぐために、貯水槽の流出口に取り付け、地震動検知時に自動で管路と水槽を遮断して、水槽の水を確保する緊急遮断弁を設置します。

水槽の水抜き配管に給水蛇口を取り付け、震災時に容易に飲料水を確保します。

老朽化により劣化が激しい学校については単独事業にて整備を行い、その他の学校は長寿命化改修時に整備する方針です。

○貯水槽整備状況

学校名	種別	耐震化 更新済	水平 震度	改修 計画
塩尻東小学校	受水槽	令和元年	1.5G	△
	高架水槽		2.0G	
塩尻西小学校	受水槽	未済	1.0G	長寿命化
	—			
桔梗小学校	受水槽	令和3年	1.5G	△
	高架水槽		使用停止	
広丘小学校	受水槽	未済		長寿命化
	高架水槽		平成21年	
吉田小学校	受水槽	未済		令和7年
	高架水槽			
片丘小学校	受水槽	未済		令和8年
	高架水槽			
宗賀小学校	受水槽	平成28年	1.5G	△
	高架水槽		2.0G	
洗馬小学校	受水槽	令和6年	1.5G	△
	高架水槽		使用停止	
塩尻中学校	受水槽	未済		長寿命化
	高架水槽			
丘中学校	受水槽	未済		長寿命化
	高架水槽			
広陵中学校	受水槽	未済		長寿命化
	高架水槽			
塩尻西部中学校	受水槽	未済		長寿命化
	高架水槽			
両小野中学校	受水槽	令和2年	1.5G	△
	高架水槽		2.0G	



令和元年 塩尻東小学校

4) 照明 LED 化工事

平成 26 年度から、大規模改修工事等に併せて、順次体育館アリーナ等の照明設備を LED 照明に更新してきましたが、体育館アリーナ照明に使用される水銀灯は、水俣条約により 2020 年に製造・輸出入が禁止等となりました。

また、蛍光灯についても 2027 年までに生産禁止等が決定したため、計画的に照明器具を LED 化する必要があります。

長寿命化改修年を待っての改修計画では、今後 10 年後以降の学校が多く、蛍光灯の流通がなくなってしまっている可能性があるため、照明設備 LED 化推進事業として実施します。

○体育館アリーナ照明 LED 化状況

年度	学校名
平成26年	木曽檣川小学校
	檣川中学校
	片丘小学校
平成28年	洗馬小学校
平成30年	桔梗小学校
令和元年	吉田小学校
	塩尻中学校
令和3年	丘中学校(校舎共)

水銀灯



○今後の照明 LED 化計画（校舎含む）

令和7年	塩尻東小学校(体育館)
	塩尻西小学校(体育館)
	広丘小学校(体育館)
	宗賀小学校(体育館)
	広陵中学校(体育館)
	塩尻西部中学校(体育館)
令和8年	広丘小学校(校舎等)
	吉田小学校(校舎等)
	檣川小中学校(校舎等)
	両小野中学校(校舎等)
令和9年	塩尻東小学校(校舎等)
	宗賀小学校(校舎等)
	洗馬小学校(校舎等)
令和10年	塩尻西小学校(校舎等)
	桔梗小学校(校舎等)
	片丘小学校(校舎等)
令和11年	塩尻中学校(校舎等)
	広陵中学校(校舎等)
	塩尻西部中学校(校舎等)



令和元年 吉田小学校

5) 空調設置工事

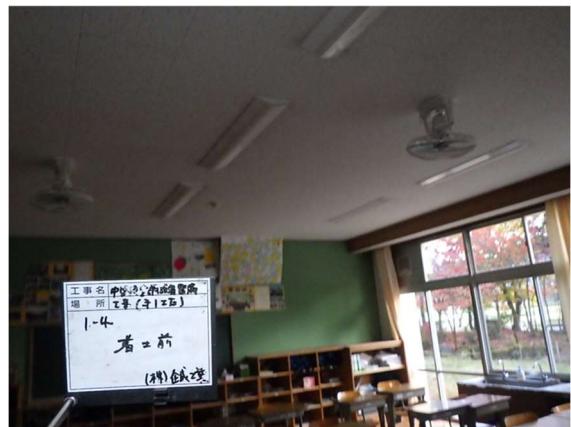
平成24年度から、保健室や給食調理室に空調設備を随時設置し、猛暑が著しくなってきた令和元年度に、全ての普通教室と一部の特別教室に空調設備を設置しました。

さらに近年は、猛暑が一段と厳しくなってきたため、酷暑の中でも児童生徒及び職員が安心安全に学校生活を送るため、利用頻度の高い設置されていない特別教室や校内中間教室、複数学級等で使用する多目的室や少人数教室、給食下処理室等に空調設備を設置します。

○空調設置状況

年度	設置室
平成24年	小学校保健室
平成25年	中学校保健室
平成25年 ～ 平成27年	給食調理室
令和元年	普通教室 特別教室(一部)

設置前



○今後の空調設置計画

令和7年	特別教室(一部) 給食下処理室 校内中間教室
令和8年	両小野中学校特別教室(一部) 両小野中学校給食下処理室 両小野中学校校内中間教室

設置後



令和元年 塩尻中学校

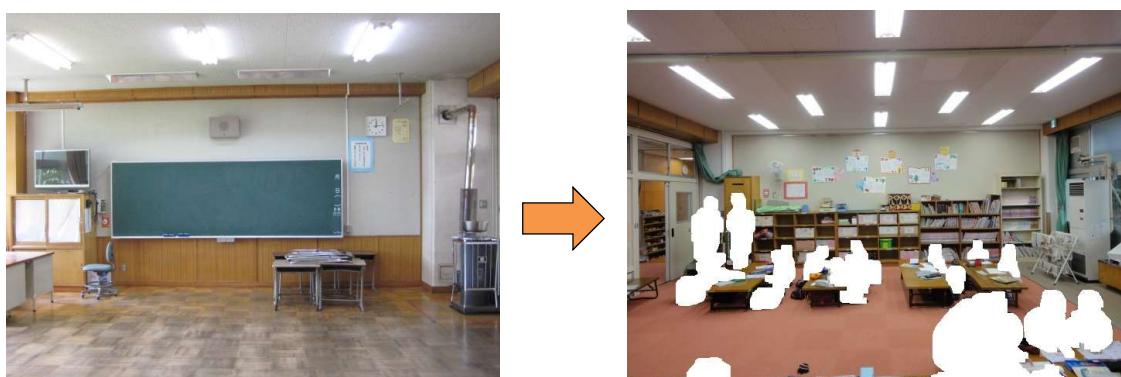
6) 施設の複合化

塩尻市公共施設等総合管理計画（平成 27 年 11 月策定）より、学校施設は「児童・生徒の安全で快適な学習環境の確保を最優先に、教育方法・教育内容等の変化に適応できるよう計画的な改修・整備を進めるとともに、地域コミュニティや防災の拠点施設としての機能を強化するため、余裕教室等を活用した複合化・多機能化を検討します。」とあります。

余裕教室を活用した施設の複合化として、平成 24 年 8 月に片丘児童館を片丘小学校内に移設、平成 26 年 10 月に塩尻東児童館を塩尻東小学校内に移設、令和 6 年 10 月に宗賀児童館を宗賀小学校内に移設しました。

令和 4 年度には、木曽檣川小学校と檣川中学校を廃校とし、既設の木曽檣川小学校の校舎を増築して、9 年制の義務教育学校を設立しました。

取組事例：児童館への転用（片丘児童館）

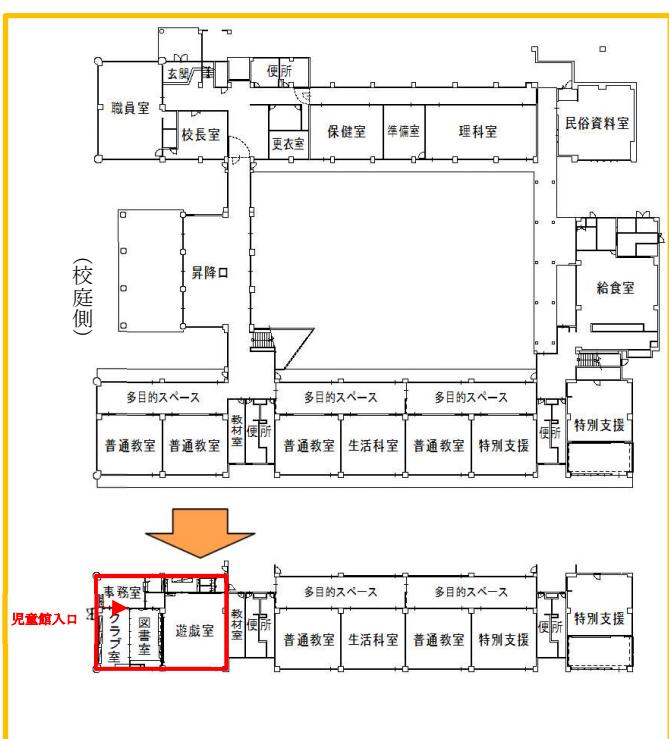


転用教室数	1階2室
転用施設面積	219m ²
改修事業費	15,697千円

施設計画上、管理運営上の配慮事項

開館時間や施錠等の管理及び用途区分を明確化するため、学校との境に間仕切り壁を設置し、児童館専用の入口を設けた。

また転用箇所については、周囲からも分かり易く、アクセスし易く、校庭などの遊び場が近い教室にして、利用者の利便性に配慮した。



文部科学省「子供と地域を元気にする余裕教室の活用～余裕教室の活用事例～」（平成 31 年 1 月発行）より

6) 学校プールについて

塩尻市内小中学校の老朽化したプールについては平成16年度より改築を進めてきましたが、今後については、既設施設の長寿命化を図る予定であり、プール本体の改修はもとより、プールサイドの改修やろ過機等の設備機器の更新を行い、学校体育の教育環境改善を図るもので

1. 設置状況及び改修経過

学校名	設置 年度	改修 状況	構造	大プール		小プール		状況
				規模	面積(m ²)	規模	面積(m ²)	
塩尻東小学校	H19	済	ステンレス	25.0*13.0	325	10.0*10.0	100	H19改築
塩尻西小学校	H14	済	ステンレス	25.0*15.0	375	10.0*5.0	50	H14改築
桔梗小学校	S63	済	ステンレス	25.0*15.0	375	9.0*5.5	50	H30改修
広丘小学校	H17	済	ステンレス	25.0*15.0	375	10.0*5.0	50	H17改築
吉田小学校	S57	済	アルミ、FRP	25.0*14.5	363	9.5*5.0	47.5	H26改修
片丘小学校	H18	済	ステンレス	25.0*15.0	375	10.0*5.0	50	H18改築
宗賀小学校	H16	済	ステンレス	25.0*15.0	375	10.0*5.0	50	H16改築
洗馬小学校	H20	済	ステンレス	25.0*13.0	325	10.0*10.0	100	H20改築
檜川小中学校	H09	×	FRP	25.0*16.0	400	—	—	プールサット不陸、設備老朽化
塩尻中学校	S36	済	RC+シート	25.0*13.5	338	—	—	H22改修
丘中学校	S37	済	RC+シート	25.0*13.5	338	—	—	R1改修
広陵中学校	H01	済	FRP	25.0*15.0	375	—	—	R4改修
塩尻西部中学校	H10	済	ステンレス	25.0*15.0	375	—	—	R4改修
両小野中学校	S38	済	RC+シート	25.0*11.8	295	—	—	H23改修

2. 工事内容

- ・プール水槽(25mプール)の防水(防水塗装)
- ・プールサイドの改修
 - 小学校：コンクリート平板敷き ⇒ ゴムチップ舗装
 - 中学校：コンクリート平板敷き ⇒ 不陸整地及び平板更新
- ・プールろ過機更新
- ・日除け設置
- ・プールサイド外周フェンスを目隠しフェンス更新
- ・洗体槽、洗眼器の撤去
- ・更衣室・トイレ棟の内外装の改修(塗装)

3. 改修計画

- ・檜川小中学校については、プール授業の民間活用の方向性が決まった段階で計画する。

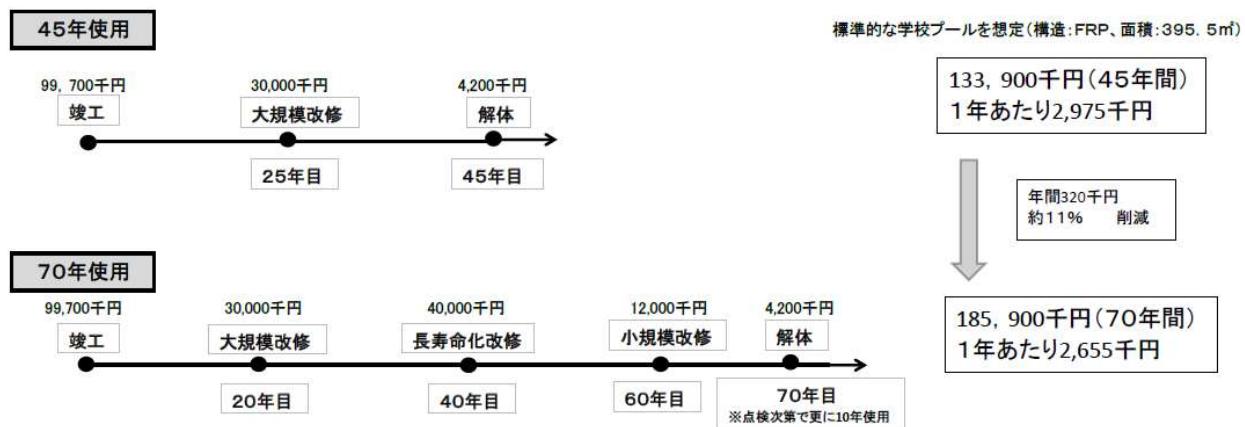
4. 使用目標年数について

使用目標年数については、学校プールの法定耐用年数30年に対してこれまで改修等により平均45年使用していることから、まず45年使用の場合を考えます。

比較対象の使用年数については日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」によると「官庁の普通の品質の場合」鉄骨・木造の目標年数がともに60年であること、さらに学校プールは使用頻度が高くないことから改修により10年延命できると考え、70年とします。

標準的な学校プール（構造：FRP、面積：395.5m²）の施設建設、改修費、解体費を45年間使用した場合と長寿命化を行い70年間使用した場合で比較したところ、70年使用した場合の方が年間約320千円、約11%のコスト削減できる結果となりました。

この結果から塩尻市では学校プールの使用目標年数を70年と考えることとします。



学校によってはRC構造及びステンレスがあるため、費用、使用年数は異なる場合がある。

7) 施設の付帯設備について

次の施設付帯設備は、施設本体の長寿命化等とは別に更新を進めます。

区分	付帯設備の例	更新時期の目安
給食室棟付帯設備	加熱調理・冷凍・冷蔵・給湯・消毒・保管・乾燥等	13年 (法定耐用年数8年)
建物外部埋設管	消防・給水・排水・ガス等	24年 (法定耐用年数15年)

※更新時期の目安は、施設本体の使用目標年数と同様に、法定耐用年数の1.6倍とする。

※更新時期の目安よりも前に不具合が生じた場合であって修繕が困難な場合は、更新時期の目安よりも前に更新する。